

第3章 プロジェクトの内容

3-1 プロジェクトの概要

3 - 1 - 1 上位目標とプロジェクト目標

近年、エジプトでは事故被災者の増加が大きな問題となっており、救急医療体制の整備が急務となっている。そのため保健人口省は、事故による死亡件数の低減を重要な課題として取り上げ、2010年までに事故による死亡者数を総死亡件数 1,000件当たり 10件以下にすることを目指している(1998年の実績は、1,000件当たり 25.9件)。

地域別/年齢別に掲げた指標改善目標は表 3-1 のとおりであり、いずれの目標値も 98 年の 1/2 程度を目指している。

事故による死亡件数 2010年 1998年 (対1000総死亡件数) 目標 17.2 8 上エジプト 小児 27.8 14 成人 下エジプト 小児 15.9 8 成人 36.5 18.5

表 3-1 年齡別目標値

注:小児は17歳以下、成人は18歳以上

(出典:保健人口省ウェブサイト)

交通事故に対しては、シートベルトの着用や、交通法規の見直し等、交通事故を未然に防ぐ対策と 共に、救急医療サービスを向上させることが重要としている。

救急医療サービスとは、救急患者の搬送、搬送先での適切な診断・治療を含む一連の医療サービスであるが、現状では救急搬送の手段である救急車両の約 1/3 が老朽化し、救急医療体制を維持することが困難となってきている。

他方、保健人口省は、救急車両の整備目標を人口比にて算出しており、今回の対象 11 県においては 1 台 / 25,000 人としている。しかしながら、現在の対象 11 県の救急車両保有台数は目標値の半数にも 満たない上、老朽化している車両も多い。このため、少なくとも現状の救急医療体制を維持するため に、現在稼働中の車両数を維持・確保することが緊急な課題である。

したがって、本プロジェクトは、対象県の住民が適切な救急医療サービスを受けられるよう、稼働 している救急車両のうち老朽化した救急車両を更新することにより、現在提供している救急医療サー ビスを維持し、また今後予想される救急医療サービスの需要増に応えることを目標としている。

3-1-2 プロジェクトの概要

本プロジェクトは、上記目標を達成するために、救急患者搬送手段の確保を行うと共に、救急搬送 サービス活動を滞りなく実施することとしている。これにより、対象地域の救急医療サービスが質・ 量共に維持されることが期待される。この中で本協力対象事業は、既存の救急車配備先である救急ステーションに対する救急車両と搭載医療機器を調達するものである。

3-2 協力対象事業の基本設計

- 3 2 1 設計方針
- 3-2-1-1 基本方針

(1)対象サイト

要請ではカイロ、カリユビーヤ、シャルキーヤ、ガルビーヤ、モノフィーヤ、ダカリーヤ、カフル・シェイク、ベヘイラ、アレキサンドリア、ダミエッタおよびギザの 11 県が対象地域となっている。本地域はナイル川デルタ地域にあり、エジプトの人口の約 67%(約 4,440 万人)が居住している。大都市圏を含み、高速道路も整備されており、車の交通量も多い。また、相対的に事故件数も多いため、救急車の出場回数も多くなっている。一方、デルタ地域外は荒野や砂漠が多く、人口も少ない。よって要請の 11 県を対象サイトとすることは、妥当であると判断する。

3-2-1-2 機材計画に係る方針

(1)救急車両の機能

エジプトの救急患者搬送サービスに用いられている救急車両は、一般型救急車、高規格型救急車、 外科治療車両、血液銀行車両等である。本協力対象事業においては、一般型救急車両と高規格型救 急車両の整備が要請された。

このうち高規格型(ICU)救急車は、主に病院から病院への患者転送時に使用され、同乗する医師から直接指示を受けた救急隊員により、除細動装置、生命維持管理装置の使用や気管内挿管、静脈路確保といった処置がなされている。しかしながら、現状では救急車両に同乗する医師は十分に確保されておらず、高規格型救急車両の機能を発揮できる体制が取られているとは言い難い。従って、現在のところエジプトの救急患者搬送サービスは、いかに早く救急現場に到着し、医師のいる救急施設(病院)に患者搬送するかを第一目標として活動している。

以上のことから、本協力対象事業は一般型救急車両の需要が高いと判断され、この一般型救急車 両のみを計画対象とする。

(2)救急車両の計画数量

本プロジェクトにおける救急車両の計画数量に関しては、現在の救急患者搬送サービスを維持することを前提に、現在稼働中の車両数をその上限とし、そのうち調達後 10 年を経過した車両、すなわち 1994 年以前に調達された車両を更新の対象として、計画数量を設定する。ただし、1995 年以降に調達されて現在稼働していない車両は交換部品の調達が可能であり、エジプト側の自助努力

により修理を行うことができるため、この修理可能な車両を更新対象から外す。以上をもとに更新 する車両数を算出すると、対象 11 県で 226 台となる。

なお、調達後10年を経過した車両を更新の対象とする理由は以下のとおりである。

1)交換部品の入手が困難

車両の交換部品のメーカー在庫保有期間は、納車後 10 年を目途としている(日本車、ドイツ車メーカーに確認)。このため、10 年を経過した車両は交換部品の入手が困難になってくる(もちろん在庫がある限りは販売している)。

本プロジェクトの実施時期を 2005 年として、調達後 10 年を経過する救急車、すなわち 1994 年 以前に調達された稼働中の救急車の内訳、およびそれぞれの車両の市場での交換部品の入手状況は 次のとおりである。

メーカー	生産国	納入年	交換部品入手状況				
トヨタ	日本	1990年	部品なし、中古を使用				
フォード	米国	1991 年	同上(現在はトルコ製フォードを販売)				
フィアット	伊	1991年、1993年	同上(現在は乗用車のみを販売)				
エジプト(架装車)	-	1992 年	不明 (一台のみ)				
ベンツ	独	1992 年・1993 年	入手が難しい				
ダイハツ	日本	1993 年・1994 年	部品なし(同車種も市中になし)				

表 3-2 各メーカー交換部品状況

2)車体の劣化と救急車としての機能低下

現地調査結果から、調達後 10 年以上を経過した救急車の多くは走行距離が 15 万 km 以上にのぼり、車両のボディー、フレーム等の劣化もさることながら、救急車として患者を収容するスペースの内装、装備の損耗が著しい。特に内装については、内部の汚れを落とすため水洗いをする習慣があることから床面の傷み、ストレッチャーの出し入れによる後部ドア開閉部の傷みが著しい。このため、救急車の体裁だけで、中身は単なるトラックと同様な車両状況である。

3)排気ガスの排出基準を満たさない

エジプトにおいても、排気ガスの排出基準が設けられ(1995年首相発布、3-2-3-2参照) 環境への配慮が求められている。このため、1994年以前の車両はこの基準に合致しない車両であるため、更新する必要性は高い。

(3)搭載医療機材

一般型救急車に搭載される機材については、救急車として標準的な機材とする。

3-2-1-3 自然条件に対する方針

対象地域は、エジプトの北部ナイル川デルタ地域であり、エジプトの主要な居住地域であるが、 自然条件を特に考慮する必要はない。

3-2-1-4 社会経済条件に対する方針

本計画において社会経済条件は、特に考慮する必要はない。

3-2-1-5 調達計画に関する方針

(1)救急車本体

調達計画に関しては、日本国の無償資金協力のスキームに見合う計画とし、救急車本体については、以下の条件をもって調達を行う。

- ・ 救急車のベースとなる車両は、ライン生産品で限られた製造期間内に確実に調達できるものと し、部品が長期に渡り供給可能であること。
- ・ 救急車としての品質を確保するため、少なくとも過去3年間の内に救急車に架装した車両を生 産国またはエジプトにおいて製造、販売した実績があるメーカーおよび架装業者であること。
- ・ エジプトにおいて、入札時に救急車に限らず、車両を販売しているメーカーとし、部品供給、 修理が可能なサービスセンターを有すること。

(2)搭載機材

一般型救急車両に搭載する機材は、現在、エジプト国内で広く汎用されており、調達の容易な機材であることとし、必要に応じて第三国製品の調達も検討する。

3-2-1-6 実施機関の運営・維持管理能力に対する対応方針(予算、人員、技術レベル)

車両については、重大な故障の修理をほとんど外注している状況である。したがって計画車両は エジプト国内に維持管理可能な代理店または支店を有していることが前提条件である。

搭載医療機材については、維持管理が必要な機材または消耗品・交換部品が定期的に必要となる機材はない。運用面で簡便・簡素なものを優先し、現状の救急本部および救急ステーションの人員にて技術的に対応可能であるものとする。

3-2-1-7 機材のグレード、仕様に関する方針

本協力対象事業で調達する機材のグレードおよび仕様は、現有機材の更新となるため、エジプト 国内にて既に使用されている救急車両および医療機材に準拠したものとする。

また救急車両については、患者を収容する際にストレッチャーを頻繁に出し入れし、医療機材等 も内部に確実に固定されなければならないことから、その機能を長期間保持するため、基本となる ベース車両の品質のみならず、架装も堅牢であるものを選定する。

さらに患者収容スペースは、救急車両として患者を収容し、救急隊員が様々な作業を行うために 配慮されたものである必要がある。エジプトの救急活動の現状から運転席と患者スペースが一体と なっているワンボックス型のベース車両を選定する。これは、エジプトの道路事情等により、小型 トラックのようなベース車を架装してワンボックス型に改造すると、接合部が長期間の使用により 劣化する恐れがあるためでもある。

3-2-1-8 工期に係る方針

必要工期は交換公文 (E/N) 締結後、約 12 ヶ月と想定され、具体的には「表 3-8 実施工程」のとおりである。

3 - 2 - 2 基本計画 / 機材計画

3-2-2-1 全体計画

当初、救急車が最終的に配備されるべき救急ステーションを特定して対象サイトとする計画であったが、実際に救急車は各県単位毎に頻繁に配備先を変更し運用されている状況から、救急ステーションを選定し救急車を配備することは実状に合わないことが判明したため、対象サイトは各県単位とすることとした。

3-2-2-2 機材計画

(1)要請内容の検討

1)機材選定基準

設計方針に基づき、現地調査により明らかになった救急患者搬送サービス体制の機能、役割、技術水準、財務的負担能力、維持管理能力により、下記の基準に従い要請機材の妥当性、必要性を詳細に検討し、総合判断を行った。機材毎に検討した結果は「表 3-4 要請機材検討表」のとおりである。

機材選定基準

使用目的の検討

: 対象地域の救急患者搬送サービス内容に合致する基本的な機材

×:対象地域の救急患者搬送サービス内容に合致しない機材

必要性の検討

:対象地域の救急患者搬送サービス内容に不可欠であり、被益効果のある機材

x:対象地域の救急患者搬送サービスに必要性が低い、もしくは費用対効果が小さく被益効果が限られる機材

技術レベルの検討

:対象地域の救急隊員活動サービス、技術レベルに適した機材

×:対象地域の救急隊員活動サービス、技術レベルに適さない機材、または法的規制により運用が 困難な機材

運営・維持管理体制の検討

: 現在の運営・維持管理体制で運用可能な機材。現地で消耗品、スペアパーツの入手が可能な機 材

×:運営・維持管理に専門技術を要し、現在の体制では機材の導入後に維持管理上の問題が発生する可能性がある機材。現地で消耗品、スペアパーツの入手が困難な機材

維持管理費の検討

: 運営・維持管理費が現状と同等あるいは軽度な負担で、エジプト側で十分負担可能な機材

×:高額の運営・維持管理費を要し、過剰な負担により長期運用が困難な機材

数量の検討

:対象地域の救急患者搬送サービス内容・救急隊員数、現有稼動救急車数から判断し、機材の数量が適切である機材

:対象地域の救急患者搬送サービス内容・救急隊員数、現有稼動救急車数から判断し、機材の数量を調整した機材

判定

: 妥当であると判断し、計画対象とする機材

×:計画に含めない機材

2)主要機材の検討概要

要請主要機材の検討は以下のとおりである。検討の結果、本協力対象事業において計画対象とされる機材の概要を「表 3-5 計画機材の概要」に示す。

救急車両

要請機材は一般型救急車と高規格救急車の2種類となっていたが、対象11県の救急ステーションの活動内容およびエジプトの法令により、現時点では救急隊員(EMT)に人工呼吸器や除細動

器の単独判断での使用が認められていないことから、高規格型救急車と救急救命用医療機材は対象とせず、一般型救急車と救急隊員が使用可能な救急処置用医療機材のみ計画対象とする。

搭載する医療機材

上記の理由により、高規格型救急車に搭載する救命救急用医療機材は削除する。一般型救急車に搭載する医療機材については、基本的に要請内容からの変更はないが、救急車に据付けの必要な機材については救急車の仕様に含めることとする。また、酸素バルブおよび酸素マスクは酸素ボンベを使用するために必要不可欠な構成品であるため、これらを一つにまとめる。車載用酸素ボンベ容量については、患者収容スペースの確保のために要請の容量を変更し、小容量のものとする。アンビュバッグ、手動式吸引器は救急救命キットの構成品とする。一部の消耗品については計画対象外とする。

表 3-3 搭載機材一覧表

機材名	数量 (車両1台につき)	主な仕様・備考	救急車の仕様 に含める機材
マルチストレッチャー	1		
椅子型ストレッチャー	1		
サクションマットレス	1		
酸素ボンベ	1セット	500L×3 本、酸素吸入用	
		として酸素バルブおよび	
		酸素マスクを含める	
電気式吸引器	1		
背板	1セット	長、短	
空気スプリントセット	1セット	上腕・下肢用	
首用スプリントセット	1セット	大、中、小	
薬品棚	1		
救急救命キット	1セット	アンビュバッグ、手動式	
		吸引器を含める	
丸形カスト	3		

無線機

対象地域により使用している無線通信システムが異なること、またカイロ、ギザ市を中心に新しい無線通信システムをエジプト側が計画中であること、現有システムを引き続き使用していく地域では現有機材と同じ無線機が必要であることから無償資金協力のスキームにはなじまないため、要請されているアンテナとケーブルは車両の仕様に含め、無線機本体はエジプト側負担事項とした。

表3-4 要請機材検討表

計画番号	要請時番号	要讀機材名	要請数量	使用 目的	必要性	技術	維持体制	維持経費	数量	判定	備考	計画數量
		救急車両										
1	1 - 1	一般型救急車	180								車両に据付が必要な機材は、車両仕様に含めた。	226
	12 - 11	高規格型救急車	20			×				×	搭載する医療機材は救急隊員が単独では使用できないため、救急 救命効果が期待できない。また使用頻度から、優先度は低いと判 断し、削除する。	0
		救急車両に搭載する機材										
2	13 - 1	マルチストレッチャー	200								ロールイン式	226
	13 - 2	椅子型ストレッチャー	200								車両に据付が必要となる機材なので、車両の仕様に含める。	0
5	13 - 3	サクションマットレス	200								空気減圧式。	226
	13 - 4	酸素ボンベ	200								車両に据付が必要となる機材なので、車両の仕様に含める。 搭載本数は、1台につき3本とした。	0
	13 - 5	酸素バルブ	200								酸素ボンベを使用するために必要不可欠な機材であるため、酸素ボンベの構成に含め、車両の仕様に含める。	0
	13 - 6	酸素マスク	200								酸素ボンベを使用するために必要不可欠な機材であるため、酸素 ボンベの構成に含め、車両の仕様に含める。	0
	13 - 7	アンビュバッグ	200								成人用、小児用のセットとし、救命救急キットの構成品とする。	0
3	13 - 8	吸引器電気式	200								救急車両内で使用できるように、電源はDC使用とする。	226
	13 - 9	吸引器手動式	200								足踏式の小型なものとし、救命救急キットの構成品とする。	0
4	13 - 10	背板	200								短板、長板の2種類のセットとする。	226
6	13 - 11	空気スプリントセット	200								上腕・下肢用のセットとする。	226
	13 - 12	指用アルミ製スプリントセット	200	-	-	-	-	-	-	×	消耗品に分類されるため削除する。	0
7	13 - 13	首用スプリントセット	200								サイズはS、M、Lの三種類とする。	226
	13 - 14	薬品棚	200								車両に据付が必要となる機材なので、車両の仕様に含める。	0
8	13 - 15	救急救命キット	200								アンビュバッグ、手動式吸引器を含める	226
9	13 - 16	丸形カスト	200								3個セット	226
		高規格救急車に搭載する救急救命	幾材									
	14 - 1	除細動器	20			×				×	高規格型救急車に搭載される機材であるため削除	0
	14 - 2	人工呼吸器ポータブル	20			×				×	同上	0
	14 - 3	患者モニター	20			×				×	同上	0
	14 - 4	心電計	20			×				×	同上	0
	14 - 5	蘇生器、自動	20			×				×	× 同上	
	14 - 6	シリンジポンプ、2本式	20			×				×	× 同上	
	14 - 7	加湿器	20							×	同上	0
	14 - 8	グルコースメーター	20							×	、 同上	

表3-5 計画機材の概要

	大学 - 計画版的 V M 女										
機材 番号	機材名	主な仕様または構成	計画 数量	使用目的 機材水準の妥当性							
1	一般型救急車	二輪駆動式、エンジン型式はガソリンまたはディーゼル(車両搭載機材:椅子型A トレッチャー・薬品棚、酸素ボンベ、酸素バルブ、酸素マスク、アンテナ、同軸ケーブル付き)	226	各県救急本部に所属する救急ステーションに配備し、事故者や救急患者を現場より収容し、速やかに病院などに搬送する。							
2	マルチストレッチャー	(ロールイン式)	226	救急隊員が事故者や救急患者を水平を保ちながら、安全に搬送し救急車車内に搬入させるために使用する。							
3	吸引器電気式	(DC式)	226	救急車内で事故者や救急患者の浸出液、痰を吸引 するために使用する。							
4	背板	(長板、短板)	226	落下事故、または自動車事故などで頸椎損傷の可能性がある患者を安全に運搬するために使用する。							
5	サクションマットレス	(空気減圧式)	226	傷病者を載せ、マットレスの空気を抜くことにより、傷病者の体位、体型に合わせて固定できるようになっており、傷病者への負担が少ない搬送が可能となる。							
6	空気スプリントセット	(上腕・下肢用)	226	内部空気の減圧により、患者の部位に応じた形状を保つようになっており、四肢の骨折時に副木として使用する。							
7	首用スプリントセット	(サイズS.M.L)	226	頸椎骨折の疑いがある場合に頸椎部分の固定に使 用する。							
8	救急救命キット	(アンピュパック゚・血圧計・開口器 ハサミ・体温計・手動式吸引器等)	226	救急隊員が救急処置に必要となる機材を、携行可能な箱に収納したセット。							
9	丸形カスト	(直径 2 1 cm,3個byト)	226	脱脂綿・ガーゼなどの衛生材料や鋼製小物などの滅菌、および滅菌後の保管に使用する。							

3)数量計画

計画車両の台数については、3-2-1-2(2)の条件により、次のとおりとする。

表 3-6 対象 11 県計画対象車両台数内訳(一般型救急車)

					稼働	動中			
	県 名	総数	稼 働	故障	1994年以 前の車両	1995年以 降の車両	更新対象 1994年以 前の車両	故障車 修理可 1995年以降 の車両	計画数量
1	カイロ	118	85	33	24	61	24	3	21
2	ギザ	79	76	3	29	47	29	2	27
3	カリユビーヤ	64	48	16	18	30	18	3	15
4	モノフィーヤ	63	48	15	15	33	15	0	15
5	ベヘイラ	89	48	41	23	25	23	0	23
6	アレキサンドリア	58	52	6	18	34	18	4	14
7	ガルビーヤ	60	58	2	34	24	34	0	34
8	カフル・シェイク	40	39	1	17	22	17	0	17
9	シャルキーヤ	59	27	32	11	16	11	0	11
10	ダカリーヤ	69	63	6	35	28	35	1	34
11	ダミエッタ	32	29	3	15	14	15	0	15
	合 計	731	573	158	239	334	239	13	226

3 - 2 - 3 調達計画

3-2-3-1 調達方針

本協力対象事業は、日本政府の無償資金協力の枠組みにしたがって実施される。すなわち、日本・エジプト両国政府により承認され、交換公文(E/N)が締結された後、正式に開始される。その後、日本法人のコンサルタントは、エジプト側と結んだ契約に基づき実施設計業務(実施設計図書の作成)を行う。また、入札によって決定された日本法人の調達業者は、救急車両および搭載医療機材の調達を行う。

調達計画に関する検討は、コンサルタントとエジプト側実施機関の関係者との間で、実施設計期間中に実施される。また、日本・エジプト双方の負担工事が、本報告書の実施スケジュールに基づいて円滑に遂行されるよう協議を行う。

(1) 実施主体

本プロジェクトの主管官庁はエジプト保健人口省であり、実施機関は保健人口省 救命救急中央管理局である。

(2) コンサルタント

日本・エジプト政府による E/N 締結後、日本法人コンサルタントは日本の無償資金協力の手続きに従い、 エジプト側実施機関とコンサルタント契約を結ぶ。この契約は、日本政府の認証により発効する。コンサ ルタントは、この契約に基づき以下の業務を行う。

実施設計 : 実施設計図書(仕様書及びその他技術資料)の作成入札 : 調達業者の選定、及び調達契約に関する業務協力

調達監理 : 救急車両および搭載機材の調達監理

実施設計とは、本基本設計調査に基づいて調達計画の詳細を決定し、救急車両および搭載機材の調達を 行う日本法人の調達業者を選定するための入札に必要な仕様書、入札指示書、業者契約書案からなる入札 図書を作成することである。

入札に際しては、入札公告、入札参加願の受理、入札図書の配布、応札書類の受理、入札結果評価等の 入札業務を行い、エジプト側実施機関と調達業者との間の調達契約に関する助言と、日本政府への報告等 に関する業務協力を行う。

調達監理とは、調達業者の業務が契約書どおりに実施されているか否かを確認し、契約内容の適正な履行を確認する業務である。また協力対象事業の実施を促進するため、公正な立場から以下の業務を行う。

1)調達業者に対する指導・助言・調整

調達計画等の検討を行い、調達業者に対して指導・助言・調整を行う。

2) 救急車両および搭載機材の確認および承認

調達業者が調達しようとする救急車両および搭載機材と契約図書との整合性を確認し、その採用に対する承認を与える。

3)製品検査

必要に応じ、車両および機材の製造工程での検査に立ち会い、品質及び性能の確保にあたる。

4)進捗状況の報告

調達工程と現場の現況を把握し、進捗状況を両国側に報告する。

(3)機材調達業者

入札によって選定された調達業者は、エジプト側と契約を結ぶ。この契約も、日本政府の認証により発効する。業者はこの契約に基づき、車両および機材の調達を行う。また機材引渡し後も、継続的に機材のスペアパーツ及び消耗品の有償供給・技術指導を受けられるような体制を構築する。

(4)国際協力機構(JICA)

国際協力機構(JICA)は、無償資金協力の制度に沿って、本協力対象事業の適切な実施を促進するために必要な業務を行う。

3-2-3-2 調達上の留意事項

(1)排気ガス規制

エジプトの環境施行条例に下記のとおり排ガス規制に関する条項があるため、この範囲を守る車両の調達を考慮し、この条件を入札図書に含める。

下記の規程を越えて粉塵や有害物質を排出するエンジン類を使用してはならない。

その1:現在使用されているエンジン類

一酸化炭素 (CO)	7%以下 (600-900 RPM)
未燃炭化水素 (HC)	1000ppm 以下 (600-900 RPM)
煤煙	混濁度(微粒子率)65%以下、またはこれに類する単位
	(最高加速時)

その2:1995年以降に登録許可を得たエンジン類

一酸化炭素 (CO)	4.5%以下(600-900回転/分)
未燃炭化水素 (HC)	900ppm 以下 (600-900 回転/分)
煤煙	混濁度(微粒子率)50%以下、またはこれに類する単位
	(最高加速時)

出所: 1994 年第 4 号環境法施行条例(1995 年第 338 号首相発布)第 37 条より

3-2-3-3 調達区分

本計画では、両国政府の負担区分を、概ね下記のとおりとするのが妥当である。

(1)日本国側

● 協力対象となる機材の調達およびアレキサンドリア港までの輸送

(2)エジプト側

- アレキサンドリア港での車両および搭載機材の一時保管場所の提供
- 引渡し後の車両登録、保険の付保およびエジプト国内の内陸輸送
- 無償資金協力を進める上での手続き等に係る必要事項および経費
- 調達車両および機材の維持管理

3-2-3-4 調達監理計画

(1)調達監理方針

日本政府が行う無償資金協力の方法に基づき、コンサルタントは基本設計の主旨を踏まえ、実施設計業務のため一貫したプロジェクト遂行チームを編成し、円滑な業務実施を行う。調達監理にかかる方針は次のとおりである。

- 両国関係機関の担当者と密接な連絡を行い、遅滞なく機材調達の完了を目指す。
- 機材納入業者とその関係者に対し、公正な立場にたって迅速かつ適切な指導・助言を行う。

(2)調達監理計画

コンサルタントは上記の業務を遂行する際、進捗に応じ、適宜、必要な検査・指導・調整にあたり、現地との連絡業務およびバックアップ体制を確立する。また、日本政府関係者に対し、協力対象事業の進捗状況・船積み確認・支払手続等に関する必要諸事項の報告を行う。

3-2-3-5 資機材等調達計画

(1)調達計画

調達機材は、日本製品もしくはエジプト製品を原則とする。しかし、価格面の優位性、維持管理面の優位性、およびエジプトで一般的に普及している等の条件において、第三国製品の調達が望ましいと考えられる車両および搭載機材については、以下の条件を検討し、両国の承認を得た上で第三国製品の調達も考慮する。その他の機材については、納期の確実性、調達価格の優位性を考慮し調達を図る。

- エジプト国内に支店もしくは代理店が設置され、維持管理上優位であること
- 故障等の発生率が低く、メンテナンスコストのかかりにくい製品であること
- 日本およびエジプト製品が存在しない、もしくは仕様が合致しない。
- 保守点検が容易であり、かつ保守管理体制が整備されている製造会社の製品であること
- エジプト国内で汎用されている機材であること
- E/N 期限内で調達・納入が可能であること

協力対象事業において、第三国製品調達の可能性が想定される機材は以下のとおりである。

表 3-7 第三国製品の調達可能性のある機材

分類	第三国製品想定機材	生産国
一般型救急車	救急車ベース車両	ドイツ、フランス
搭載医療機材	マルチストレッチャー	EU、米国
	椅子型ストレッチャー	EU、米国
	サクションマットレス	EU、米国
	電気式吸引器	EU
	背板	EU、米国
	空気スプリントセット	EU、米国
	首用スプリントセット	EU、米国
	救急救命キット	EU
	丸形カスト	EU

(2)輸送計画

1)輸送方法

日本および第三国から調達される車両については、車両運搬専用船にて輸送する。搭載機材については 車両に搭載するか、あるいは輸出梱包の上、コンテナ積みにて輸送する。

2)輸送経路

日本調達機材および第三国調達機材

本邦港および第三国港からエジプト・アレキサンドリア港まで海上輸送を行う。

エジプト調達機材

エジプト調達機材は、アレキサンドリア港の指定倉庫にて引き渡しを行う。

3-2-3-6 実施工程

本協力対象事業の実施に関する交換公文が日本・エジプト両国間で締結された場合、以下の各段階を経て車両および搭載機材の供与が実施される。

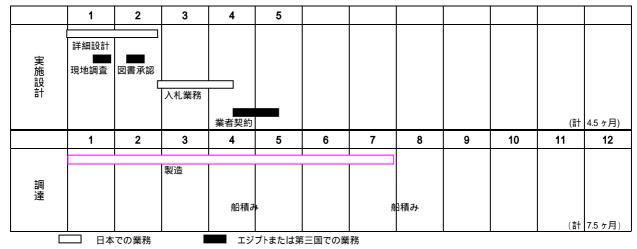


表 3-8 実施工程表

(1) 実施設計業務

コンサルタントは、本プロジェクト実施機関である保健人口省 救命救急中央管理局とのコンサルタント契約の締結後、基本設計調査報告書に基づき、仕様書、入札関係書類等の作成を行う。この間エジプト側関係者と協議の上、各書類の承認を得るものとする。

(2)入札業務

機材調達の請負業者は入札により決定される。入札は、入札公示、入札図書の配布、同質疑応答、入札、入札評価、業者契約の順に行われる。

(3)機材調達

本プロジェクトの規模および現地事情から判断し、機材調達に係わる工期は実施設計を含め 12 ヶ月を要すると想定される。これには調達業者側の順調な機材の調達・輸送の実施と、エジプト側関係機関の迅速な諸手続や審査、および負担事項の実施が前提となる。

3-3 相手国側分担事業の概要

本プロジェクトにおいて、エジプト側実施機関が負担すべき項目は以下のとおりである。

(1)車両・機材関連

- アレキサンドリア港での車両および搭載機材の一時保管場所の提供
- 車両に関して、引き渡し後の車両登録、保険の付保
- アレキサンドリア港から各サイトまでの内陸輸送
- 無償資金協力で調達される車両および搭載医療機材の適正で効果的な活用と維持管理

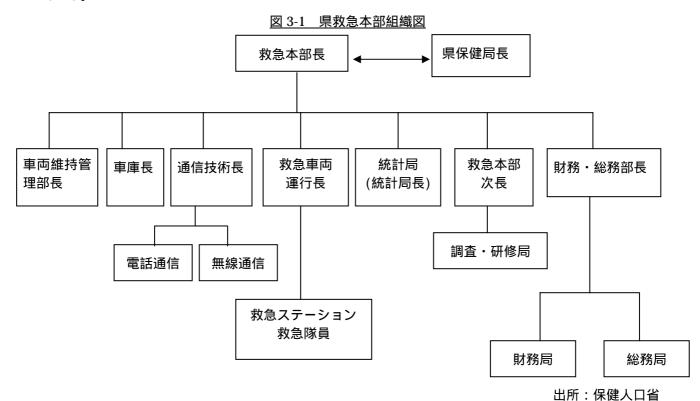
(2)その他

- 銀行間取極めの手続き、および支払授権手数料等の支払い
- 無償資金協力にて調達される製品の速やかな免税および通関手続き
- 本計画に携わる日本人に対し、その作業遂行のためのエジプト国内への入国および滞在に必要な便宜 供与
- 認証された契約に基づき調達される製品および役務のうち、エジプト国内で課せられる関税、付加価値税、その他課徴金の免除
- 本計画実施に必要な許可、免許、その他必要な措置
- その他、無償資金協力に含まれないものの、本計画に必要となる全ての費用負担

3 - 4 プロジェクトの運営・維持管理計画

(1) 各県における運営組織

本計画対象事業における実施機関は保健人口省 救命救急中央管理局であり、同局の監督のもと、各県の救急本部が計画車両の運用と維持管理を行う。各県における救急本部の組織図は、次のとおりとなっている。



(2) 本プロジェクトにおける運営・維持管理体制

本プロジェクトにおける運営体制は、基本的に既存の体制を活用する。計画機材については現有機材の更新を基本とし、現行の人員配置状況を前提として数量および仕様を計画しているため、運営上の問題はない。

維持管理についても同様に、現行の体制にて十分実施可能である。日常点検やオイル交換は各救急ステーションにて行い、定期点検や調整、軽微な故障の修復については県救急本部に併設の維持管理部にて実施する。また、オーバーホール、重度な故障の修復はメーカー代理店やディーラーに依頼し対応する。ただし、救急車両の管理台帳や修理記録台帳は未整備のため、早急に整備を行うことが必要である。

なお、本計画対象事業で調達する機材の維持管理に必要な費用についての試算は、「3 - 5 - 2 運営・維持管理費」に記載のとおりである。

3-5 プロジェクトの概算事業費

3-5-1 協力対象事業の概算事業費

本協力対象事業を日本国政府の無償資金協力より実施する場合に必要となる事業費総額は、約9.19億円となり、先に述べた日本とエジプトとの負担区分に基づく双方の経費内訳は、(3)に示す積算条件によれば、次のとおりである。

(1)日本側負担経費

費目	概算事業費
(1) 機材費	903.2 百万円
(2) 実施設計・調達監理費	15.3 百万円
合 計	918.5 百万円

なお、上記概算事業費は、交換公文上の供与限度額を示すものではない。

(2)エジプト側負担経費

費目	経費
(1) 車両初期登録料、ナンバー取得料、保険料	LE 25,990(約47万円)
(LE 115/台×226台)	
(2) A/P(支払授権書)発行手数料	LE 56,000(約 100 万円)
(E/N 金額の 0.1%)	
合 計	LE 81,990 (約 147 万円)

1 エジプトポンド (LE) = 18 円

(3)積算条件

● 積算時点 : 平成 15 年 11 月

● 為替レート

・米ドル : US\$1 = 117.31 円

・ユーロ : EUR1 = 128.29 円 (過去6ヶ月平均 TTS)

● 施工期間 : 実施工程表に示したとおり、実施設計 4.5 ヶ月、機材調達 7.5 ヶ月、合計約

12 ヶ月である。

● その他 :本計画は、日本国政府の無償資金協力の制度に従い、実施されるものであ

る。

3 - 5 - 2 運営・維持管理費

3-5-2-1 現在の運営状況

2002年の救急車台数と出場回数は、次のとおりであり、1台・1日当たりの平均は、1.86回(697台)となっている。現在の救急車の活動は、まだ十分余力があるため救急車の台数が増加したとしても単純に出場回数が増加するとは考えにくい。

例えば、1地域で1台の救急車の現有車両を2台に増やしたとしても、カバーする地域での需要が一定である場合(急激な人口増加や道路の整備がないため)、1台当たりの出場回数は、1/2になるだけである。

一方、総事故件数と総被災者数から1事故あたりの被災者数を割り出すと、2002年における対象11県の平均で1.39人/件となっており、救急車1台あたりの搬送可能患者数は2人以下であるため、1事故あたりの必要救急車台数は、現在稼働中の救急車で十分対応可能と判断できる。ただし、ギザおよびダミエッタ県においては2人以上となり、1事故に2台以上の救急車が必要となっているが、その割合もわずかである。

表 3-9 2002 年の救急車両の活動実績

	県名	敗急車台数	(稼働中)	出場回数			2002年活動実績			2人/1台搬	₩山#□	₩山担同粉	一日当たり
		一般型	高規格型	総回数	1日当り	1台・1日	総事故件数	総被災者数	被災者数/ 事故	送する場合 の増加数	数の増加		の出場回数 の増加
1	カイロ	85	30	90,378	248	2.16	10,976	14,591	1.33				
2	ギザ	76	12	48,169	132	1.50	8,074	16,888	2.09	740	48,909	102%	2.0
3	カリユビーヤ	48	11	37,081	102	1.73	10,469	11,651	1.11				
4	モノフィーヤ	48	10	46,563	128	2.21	6,328	6,702	1.06				
5	ベヘイラ	48	12	29,019	80	1.33	7,110	10,410	1.46				
6	アレキサンドリア	52	8	50,576	139	2.32	12,731	13,929	1.09				
7	ガルビーヤ	58	7	35,493	97	1.49	7,841	10,559	1.35				
8	カフル・シェイク	39	8	24,478	67	1.43	5,451	7,414	1.36				
9	シャルキーヤ	27	2	42,201	116	4.00	6,952	10,335	1.49				
10	ダカリーヤ	63	15	45,679	125	1.60	4,639	7,869	1.70				
11	ダミエッタ	29	9	22,129	61	1.61	2,345	5,000	2.13	310	22,439	101%	0.8
	合計	573	124	471,766	1,295	1.86	82,916	115,348	1.39	1,050	472,816	100.2%	2.9

出所:保健人口省

3-5-2-2 救急需要の増加

11 ダミエッタ

合計

539

16,885

18,980

341,829

909

19,300

前年比

26,796

381,828

11.7%

救急需要の増加について、2000~2003年の救急車出場回数および事故件数(高速道路上)の推移は、次のとおりである。

県名 2000年 2001年 2002年 2003年 (1月~9月) 2003年予測 2002との 2000との 事故件数 出場回数 事故件数 出場回数 事故件数 出場回数 事故件数 出場回数 事故件数 出場回数 1 カイロ 2.645 96.228 2,792 81.787 2,781 90,378 2.201 81.029 2.935 108.039 120% 112% 2 ギザ 5.328 27.338 4.150 18.477 3.706 48.169 3.125 46.406 4.167 61.875 128% 226% 3 カリユビーヤ 27,266 951 18,415 2,206 28,070 5,044 37,081 1,835 2,447 36,355 98% 197% 4 モノフィーヤ 939 32,84 1,218 42,362 1,609 46,563 1,671 32,808 2,228 43,744 94% 133% 5 ベヘイラ 2,428 23,220 3,059 19,286 2,396 29,019 1,351 21,123 1,802 28,164 97% 121% 6 アレキサンドリア 689 37,510 744 48,246 1,540 50,576 1,549 88,348 2,066 117,798 233% 314% 7 ガルビーヤ 618 4,29 1,216 27,087 3,328 35,493 3,142 31,896 4,190 42,528 120% 990% 8 カフル・シェイク 488 14,565 768 19,867 722 24,478 261 20,001 348 26,668 109% 183% 9 シャルキーヤ 1,189 25 16 998 38.591 2.994 42.201 2.854 39.305 3.806 52 407 124% 208% 10 ダカリーヤ 1,071 43,272 1,240 31,259 1,435 45,679 1,243 42,221 1,658 56,295 123% 130%

1,259

26,814

前年比

22,129

471,766

23.6%

896

20,128

18,518

448,921

1,195

26,838

前年比

24,691

598,564

26.9%

表 3-10 救急需要の推移

出所:保健人口省

112%

127%

130%

175%

出場回数について、2000年から2001年は11.7%増、2001年から2002年は23.6%増となっている。2001年から2002年において、救急需要が急激に増加している要因としてエジプト保健人口省の分析では、2001年に救急コールの123番が全県で統一されたこと、さらに国民にこの番号が周知され、救急医療サービスへの信頼性が向上した結果であると分析している。また、2002年と2003年の総出場回数は前年比26.9%増と予想される。今後の推移についての予想は難しいが、123番という救急コール番号が国民に周知されてからすでに2年を経過していることから、急激な増加はしないのではないかと判断される。

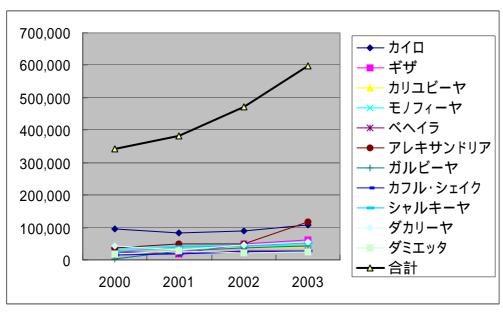


表 3-11 救急車両出場回数の推移(グラフ)

表 3-10 および表 3-11 によると、2000 年から 2003 年における対象 11 県の出場回数は、年間 20%前後の増加となっている。今後この増加が、どのように推移するかを予測するのは難しいが、同じような高い割合で増加するとは考えられない。仮に本プロジェクトで救急車両が整備される 2005 年までの増加率を年間 20%とすると、出場回数は 861,932 回/年となり、1台・1日の出場回数は 2.56 回で(調達後、救急車両台数は 923 台となる) 2002 年の 1.86 回から 1.4 倍弱となるが、この場合でも現在の救急車両の台数で十分対応可能な範囲と判断される。

一方、事故件数(高速道路)は2002年と2003年の比較ではほぼ同じである。このため、総出場回数の増加分は、事故の発生件数による増加に起因するのではなく、有料サービスの増加や簡単なケースでの呼び出しによる増加に起因すると分析される。このことから、病院への搬送が必要な救急患者数は、それほど増加しないと判断される。

3-5-2-3 更新対象の救急車の用途

新たに整備される救急車は、老朽化してきている現有救急車の更新である。多くの県で新しくコンディションの良い(故障しない)救急車の使用頻度が高くなっており、本プロジェクトで納入される救急車は、すぐに現場で使用されることが予想される。一方、老朽化している稼働中の救急車は長期的には活動しなくなるが、短期的には継続使用することになる。この短期的な期間における更新対象の救急車の活動は、上記の救急車の活動内容・需要から次のような活動が想定される。

事故1件で多数の被災者が発生する場合の予備車両として使用

故障車の代替え車両として使用

死体搬送、酸素配達等の有料救急サービス(救急患者搬送以外のサービス)への転用

新たな救急ステーションへの配備(現地調査時に各県あたり年1~3ヶ所の新設を予定していることを確認している)

3-5-2-4 人員

人員数については、救急車の出場回数が増加するとはいえ、1台・1日当たりの出場回数が、現在の約1.38 倍弱の2.56 回にしかならないため、現在のサービスレベルを維持するのであれば、増員の必要はない。一方各県の調査で判明している年あたり1~3ヶ所の新設の救急ステーションのための新規人員数については、表3-12 にある新規の救急隊員(EMT)採用者数によりまかなわれると判断できる。毎年70 名程度の救急隊員が必要となる。(2ヶ所/年×11 県×3シフト=66 名) 一方、この救急隊員と同数の運転手についての雇用増額分(県保健局負担の特別手当)は、350,520LE と見積もられ、これを含めたとしても、3-5-2-5 で述べるように十分運営可能と判断される。

表 3-12 新規救急隊員の推移(レベル2)

(単位・人)

	県名	2000年	2001年	2002年	2003年
1	カイロ	4	13	14	9
2	ギザ	6	3	3	1
3	カリユビーヤ	10	6	9	3
4	モノフィーヤ	0	6	18	5
5	ベヘイラ	0	11	12	4
6	アレキサンドリア	4	3	16	7
7	ガルビーヤ	10	12	10	7
8	カフル・シェイク	0	0	3	7
9	シャルキーヤ	10	14	17	6
10	ダカリーヤ	0	7	19	9
11	ダミエッタ	0	1	1	0
	合計	44	76	122	58

出所:保健人口省

救急隊員の養成機関である高等医療技術専門学校(High Medical Technical Institute)には、現在 217 名の学生(1年生は 134名、2年生は 83名)が在籍しており、男性看護学校(Male Nursing School)には 711名の学生が在籍している。このことからも、救急医療サービスにおける需要に見合った人員の確保は十分にできると考える。

3-5-2-5 維持管理費

救急車台数の増加による維持管理費については、次のとおりと予想される。

(1)維持管理費

日常的な車両の維持管理費は、主に燃料費、オイル代、フィルター・タイヤ交換代等と考えられ、救急車の台数の増加によっては増加せず、むしろ出場回数の増加、すなわち走行距離の増加に比例するものである。エジプトの救急医療サービスは国民の需要が急増しているため出場回数も増加し、この出場回数の増加分に比例し維持管理費も増加する。2005年時点の維持管理費については、上記 3-5-2-2 で述べたように出動回数を年 20%の増加と見込むため、年率 20%の割合で増加すると想定する。

また、本計画で調達される救急車両に搭載する医療機材は、特別に維持管理を必要とする機材ではないため費用は見込まない。

(2)運営費

運営費についての増加分については、以下の項目について考慮する。

既存の人員でも出場回数の増加には対応できると判断できるため、運営費の増加分については、特別 手当の増加を考慮する。特別手当とは、残業代や高速道路上等の勤務手当等のインセンティブである。 収入部門の増加としては、酸素ボンベ配達等の有料サービスによる収入の増加が見込まれる。

以上を想定条件として、2002-03 年度の収支をもとに 2003-04 年度、2004-05 年度の収支予測を行うと次

のとおりとなる。(エジプト保健人口省の予算年度は、毎年7月から翌6月までで、救急車の活動実績と若干ずれが生じている)

表 3-13 県救急本部収支(対象 11 県)

(単位:エジプトポンド)

			(,
予算年度	2002-03	2003-04予測	2004-05予測	2004-05予測
保健人口省からの補助金	13,393,000.00	同左	同左	16,531,000.00
県保健局からの補助金	2,686,410.84	同左	同左	同左
救急事業収入、その他	10,476,563.90	11,468,588.33	12,659,017.65	12,659,017.65
合計	26,555,974.74	27,547,999.17	28,738,428.49	31,876,428.49

支出	22,389,409.81	26,371,918.95	31,150,929.88	31,150,929.88
収支	4,166,564.93	1,176,080.22	-2,412,501.39	725,498.61

2001-02年度と同額の補助金が拠出された場合

出所:保健人口省

この収支予想では、保健人口省と県保健局からの補助金を 2002-03 年と同じとする場合、2003-04 年度 については収入が支出を上回るが、本プロジェクトで救急車両が配備される 2004-05 年度については赤字 となる。一方、保健人口省予算の推移は、下表のとおりとなっている。

表 3-14 保健人口省予算の推移

(単位<u>:エジプトポンド)</u>

	予算年度	1998-99	1999-2000	2000-01	2001-02	2002-03
本省予算	人件費	15,771,585	17,155,643	15,281,456	12,638,291	15,319,600
	資材費	140,523,100	160,023,100	631,633,100	212,170,000	212,170,000
	維持管理費	1,699,900	3,199,900	3,199,900	4,068,000	4,068,000
	合 計	157,994,585	180,378,643	650,114,456	228,876,291	231,557,600
	予算の前年比		14.2%	260.4%	-64.8%	1.2%
うち救命救急	人件費	230,000	230,000	235,000	240,000	250,000
中央管理局	資材費	1,500,000	1,500,000	1,300,000	1,500,000	1,500,000
	維持管理費	6,016,000	6,016,000	5,516,000	6,017,000	6,517,000
	小 計	7,746,000	7,746,000	7,051,000	7,757,000	8,267,000
	本省予算比	4.9%	4.3%	1.1%	3.4%	3.6%
地方交付金	補助金(全県)	10,809,000	10,809,000	12,809,000	35,809,000	35,809,000
(県救急本部向け)	補助金(対象11県)	5,719,000	5,719,000	6,212,800	16,531,000	13,393,000
	補助金の前年度比(対象11県)		0.0%	8.6%	166.1%	-19.0%
	本省予算比(対象11県)	3.6%	3.2%	1.0%	7.2%	5.8%

出所:保健人口省

1998-99 年度から 2002-03 年度までの対象 11 県における補助金の推移を見ると、前年比が 0%, 8.6%, 166%, -19%とかなりばらつきがある。これは救急本部の提供している救急医療サービスの機能上、特別の予算措置が施行されているためである。

救急車両が配備される 2004-05 年度の予測収支 (マイナス LE 2,412,501.39) は、2001-02 年度と同額の補助金が割り当てられた場合には、表 3-13 のとおり黒字に転じる。このため、運営・維持管理費については 2001-02 年度と同額程度の予算措置で十分まかなえると判断され、エジプト側は、その予算を確保す

ることが必要である。

3 - 6 協力対象事業実施にあたっての留意事項

車両の製造が最長で約7ヶ月かかるため、工期についての余裕はない。このため、遅滞なく円滑に業務を 実施する必要がある。

また、車両の到着後、エジプト側の速やかな車両登録や使用サイトへの搬送が行われることが望まれる。



第4章 プロジェクトの妥当性の検証

4-1 プロジェクトの効果

エジプト保健人口省は、十数年以来増加する事故に対応するため、1988年に我が国の無償資金協力で調達された救急車の他、独自予算により救急車を整備し、ある程度の救急医療サービスを提供できる状況を確保している。この結果、プロジェクトの対象地域 11 県において 2002年現在 697台の救急車が稼働し、年間約47万件の出場回数に対応している。

しかしながら、現在使用している救急車の多くは、購入後既に 10 年以上を経過し、老朽化が著しく、救急車としての機能が低下している。一方、救急車両の搬送サービスに対する需要は、近年急激に増加してきており、今後さらに増加していくことが予想されている。

保健人口省は、救急車両の整備目標を人口比にて算出しており、今回の対象 11 県においては 1 台 / 25,000 人としているが、現在の対象 11 県の救急車両保有台数は目標値の半数にも満たず、要請台数を入れても不足しており、老朽化も進んでいる。このため、現状の救急医療体制を維持するために、少なくとも現在稼働中の車両数の維持・確保は緊急の課題である。

このような課題に対して、本計画対象事業を実施した場合の効果と現状改善の程度は次表のとおりである。

現状と問題 本プロジェクトでの対策 計画の効果・改善程度 (協力対象事業) 購入後既に 10 年以上を 現在使用している救急車の多くは、購入後既 対象 11 県における救急搬 に 10 年以上を経過し、また走行距離も 15 万 経過した 226 台の救急車 送サービスが、低下するこ と搭載する医療機材の更 km 以上を越え、稼働はしているが救急車両と となく維持される。 して必要な装備や患者収容スペースの老朽化 また、今後さらに増加して が著しく、救急車としての機能が低下してい 行くことが予想される救 急搬送需要に対して、十分 一方、救急車両の搬送サービスに対する需要 な対応ができる救急車両 は、近年急激に増加してきており、今後さら が確保される。 に増加していくことが予想されている。

表 4-1 計画実施による効果と現状改善の程度

以上より、本計画対象事業が実施されることにより達成が期待される効果を以下に示す。

(1)直接効果

現在老朽化してきている救急車両を更新することにより、老朽化に起因する車両の故障が減少し、より確実な救急搬送サービスの提供が可能となる。また老朽化している救急車両は、必要な装備や患者収容スペースも老朽化により機能低下しているため、これらが改善されることにより、より適切な搬送サービスの提供が可能となる。救急車両の出場回数としては、2002年現在の実績以上が確保される。

(2)間接効果

対象 11 県における救急搬送サービスが確保されることから、対象 11 県の住民が搬送先病院で救急治療を受ける機会が確保される。また、エジプトでは救急車による有料サービスとして、患者の自宅への酸素供給サービス等の活動が一般的であるが、これらの活動にも積極的に利用され、住民に対する救急以外のサービスも引き続き継続することが期待される。

4 - 2 課題・提言

エジプトの救急搬送サービスは、エジプト政府の自助努力によりある程度のレベルに達しているが、今後 さらにこのサービスを向上させるためには以下の課題がある。

(1)人材の確保

救急搬送サービスを担う救急隊員(EMT)は、2002年現在で対象 11 県において 2,683 名であり、救急車は 697 台である。救急車両 1 台あたり、約 3.8 名となっている。現在の活動状況で、救急車両 1 台に対して 1 名の救急隊員の搭乗という勤務態勢を維持するのであれば、現在の人員で可能である。しかし、地域により 2 交代制というような過酷な勤務状況で従事している現状もある。

今後さらに増加が予想される救急搬送サービスの需要に対する対応と救急医療サービスの質の向上の ためには、この救急隊員の増加が必要である。

(2)救急隊員の医療行為の範囲拡大

現行の法律では、救急隊員が独自の判断で患者に対してできる医療行為は非常に限られており、除細動 装置の患者への使用、気管内挿管、静脈路確保等は、医師の直接指導下でなければ実施できない。制度の 改正は容易ではないが、エジプトの救急医療サービスの更なる発展にはいずれ必要な事項であると判断さ れる。

(3) 救急コール(123番) に関する市民の啓発

非常に馴染みやすい番号である救急コール番号は、市民の救急医療サービスへのアクセスの向上に寄与している。一方で、現在救急コールセンターで受け付ける電話の約 97%が間違い電話や不必要な電話である。このような現状に対し、これらの電話の抑制を促すような市民への啓発活動が必要である。

(4)救急車両の維持管理の徹底

車両の維持管理を適切に行うために、現在の維持管理部では実施されていない救急車両1台毎の修理記録台帳、予防的点検の実施、搭載される医療機材の点検リスト等の整備を行うことが必要である。

(5)防災に対する政策の推進

保健医療分野の戦略である「健康なエジプト人 2010 年」(Healthy Egyptians 2010 Initiative)の基本 戦略の一つである「事故対策と予防」の項目には、本プロジェクトに関する救急医療サービスの拡充の他、事故の予防という観点から交通法規の強化や、児童に対する防災教育といった政策が掲げられている。防災に対しての予防政策を更に推進し、事故件数の減少を図ることは、被災者自体を軽減するためには非常に重要なことである。

4-3 プロジェクトの妥当性

エジプト保健人口省は、事故・災害等で発生する被災者に対し救急車搬送サービスを無料で国民に提供している。保健人口省は、十数年以来増加する事故に対応するため、1988年に我が国の無償資金協力で調達された救急車の他、独自予算により救急車両を整備し、ある程度の救急医療サービスを提供できる状況を確保している。

しかしながら、現在使用している救急車の多くは、購入後既に 10 年以上を経過した車両が多く、また走行 距離も 15 万 k m以上を越え、稼働はしているが救急車両として必要な装備や患者収容スペースの老朽化が著 しく救急車としての機能が低下している車両が多くなってきており、さらに修理部品の調達も困難となって きている。

このような状況に対し本プロジェクトでは、現在老朽化してきている救急車両を更新することにより、エジプト国民に対する救急車搬送サービスの質的・量的な現状を持続させることが可能となる。裨益する人口は、エジプト全体の約67%に当たる約44.4百万人にのぼり、多くのエジプト国民に裨益する。

一方、本プロジェクトは、社会全体の「防災」という観点から我が国の「政府開発援助大綱」および「政府開発援助に関する中期政策」で強調されている「人間の安全保障」に沿った計画であるといえる。社会の防災力とは、「被害抑止力」と「被害軽減力」とで構成される。「被害抑止力」とは、外から作用する力を減らし外力に対抗する構造物の強度を大きくして壊れないようにすることである。「被害軽減力」とは、被害が発生するのは不可避として甘受するものの、できるだけ軽微にとどめて回復不可能の事態の発生を避けるものである。

本プロジェクトで整備される救急車両は、エジプトにおいて疾病による救急患者の搬送だけではなく、交通事故・火災・水難事故等の災害時に発生する被災者を早急に救急医療施設に搬送するために使用されるものである。即ち、救急車両は、被災者に対し、できるだけ早期に適切な救急医療措置を施し回復させるうえで、非常に重要な手段であるといえ、「被害軽減力」の強化につながりエジプト国民の「人間の安全保障」に寄与する。

本プロジェクトは上記のことから判断して我が国の無償資金協力による協力対象事業として実施すること は妥当であると判断される。

4 - 4 結論

本プロジェクトは、前述のように多大な効果が期待されると同時に、本プロジェクトは広くエジプトの社会的防災力の向上と救急医療サービスという BHN に寄与するものであることから、協力対象事業の一部に対して、我が国の無償資金協力を実施することの意義は大であると判断される。

【資料編】

- 1.調査団員・氏名
- 2.調査工程
- 3. 関係者 (面会者) リスト
- 4. 当該国の社会経済状況
- 5.討議議事録(基本設計調査)
- 6.討議議事録(概要書説明)
- 7.基本設計概要表
- 8.参考資料/入手資料リスト
- 9. 救急ステーション活動実績内訳 2002 年
- 10. 県別救急車配備内訳
- 11. 県救急本部収支一覧表 (2002-03年度)

1.調査団員・氏名

(1)基本設計調査(平成15年10月25日~平成15年11月14日)

担当	氏 名	所属
総括	武藤 亜子	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部 業務第2課
技術参与	鈴川 正之	自治医科大学 救急医学教室
業務主任 / 救命・救急医療	石田 賢司	アイテック株式会社
機材計画 / 救命・救急医療	東條 重孝	株式会社国際テクノ・センター
機材計画	大林 幸一	アイテック株式会社
機材計画	竹中 友美	アイテック株式会社
維持管理計画	矢嶋 克郎	アイテック株式会社
維持管理計画	比留間 安弘	株式会社国際テクノ・センター
調達計画 / 積算	赤木 重仁	アイテック株式会社

(2)基本設計概要説明(平成16年2月7日~平成16年2月20日)

担当	氏 名	所属
総括	和田康彦	独立行政法人国際協力機構 エジプト事務所
業務主任 / 救命・救急医療	石田 賢司	アイテック株式会社
機材計画 / 救命・救急医療	東條 重孝	株式会社国際テウノ・センター
維持管理計画	比留間 安弘	株式会社国際テウノ・センター

2.調査工程

(1)基本設計調査

No.	日付	יואי	3 I A/	武藤(総括)	石田(業務主任)	東條(機材計画1)	大林(機材計画2)	赤木(調達計画/積算)
INO.	ניום			鈴川(技術参与)	竹中(機材計画3)	矢嶋(維持管理計画1)	比留間(維持管理計画2)	(
1	10月25日	±		12日	21日	21日	<u>21日</u> ンドン着(15:15)ロンドン発(17:00/B/	15日
2	10月25日	日				(135) 개기다百(22.35)		
3	10月27日	月				保健人口省救命救急中央管理局協議、地7 県保健局表敬(12:30)、救急ステーション社		
			AM		カイロ市内 維持	特管理センター視察 (Cairo Maintenance ar 救急搬送病院視察 (Nasser Institute)	nd repair center)、	
4	10月28日	火	PM		Cairo 救急ステーション視察 救急搬送病院視察 Alexandria	Cairo 救急ステーション視察 救急搬送病院視察 Alexandria	Cairo 救急ステーション視察 救急搬送病院視察 Gharbia	Cairo 救急ステーション視察 救急搬送病院視察 Alexandria
5	10月29日	水	AM PM		Alexandria調査	Alexandria Beheira Beheira調査 県保健局、救急ステー ション	Gharbia調査 県保健局、救急ステーション	Alexandria調査 救急ステーション
6	10月30日	木	AM PM		Alexandria調査 Alexandria Cairo	Beheira調査 救急ステーション	Gharbia調査 救急ステーション	Alexandria調査 Alexandria Cairo
7	10月31日	金			団内会議	団内会議	団内会議	カイロにて団内会議
8	11月1日	±	AM PM		保健人口省救命救急中央管理 局 仕樣協議	Beheira調査 救急ステーション	Cairo Monofiya調査 県保健局、救急ステーション	保健人口省救命救急中央管理局 仕樣協議
9	11月2日	日	AM PM		Cairo調査	Beheira調査 救急ステーション Beheira Tanta	Cairo - Monofiya調査 救急ステーション	代理店調査 代理店調査
10	11月3日	月	AM PM		民間救急サービス調査(Misr International Hospital, Alsalam Hospital 視察)	Kafr el Sheikh調査 県保健局、救急ステーション	Cairo Benha調査 県保健局、救急ステーション	代理店調査
11	11月4日	火	AM PM		カイロ小児病院、他省下の病院 (Agypt Air Hospital)視察	Kafr el Sheikh調査 Kafr el Sheikh Cairo	Cairo- Benha調査 救急ステーション	輸送会社調査輸送会社調査
12	11月5日	水	AM PM	成田 カイロ	保健人口省救命救急中央管理 局協議	Damietta調査 県保健局、救急ステーション	Cairo- Sharquira調査 県保健局、救急ステーション	保健人口省救命救急中 央管理局協議
13	11月6日	木			口省、対外協力省 表敬(石田) 部 打合せ(竹中、島田) カイロ県救急本部打合せ (竹中、島田)	Dakahlia調査 救急ステーション	cairo- Sharquira調査 救急ステーション	代理店調査
14	11月7日	金		カイロ小児病院視察	団内会議	団内会議	団内会議	カイロ(8:35) ロンドン (12:05),(14:30)
15	11月8日	±			お救急中央管理局打合せ Office表敬、救急ステーション)	Dakahlia調査 県保健局、救急ステーション	Sharquira調査 救急ステーション	成田着(11:05)
16	11月9日	日	AM PM	サイト調査(Kaliobia, B	命救急中央管理局協議 enha, Monofiya 県の救急ステー ・ニングセンター視察)	Damietta調査 救急ステーション	現地救急車代理店調査	
17	11月10日	月		保健人口省救命救急中央管理局協議 代理店調查 大林:機材仕樣協議 比留間:現地救急車代理店調査				
18	11月11日	火		ミニッツ協議、保健人口省救命救急中央管理局				
19	11月12日	水		ミニッツ署名、JICA、日本大使館 報告、補足調査				
20	20 11月13日 木 カイロ発(8:35/BA154) ロンドン着(12:05) ロンドン発(14:30/BA007)							
21	21 11月14日 金 成田着(11:05)							

(2)基本設計概要説明

			業務主任/ 救命·救急医療機材計画 / 救命·救急医療維持管理計画 II石田東條比留間14日14日14日				
1	2月7日	土	成田 カイロ				
2	2月8日	日	日本大使館、JICA、保健省表敬、スケジュール調整、概要書説明				
3	2月9日	月	保健省 概要書説明および車両·機材の仕様協議				
4	2月10日	火	保健省 概要書説明および車両·機材の仕様協議				
5	2月11日	水	保健省 先方負担事項の協議				
6	2月12日	木	車両・機材の仕様、実施計画についての協議				
7	2月13日	金	団内会議				
8	2月14日	Ħ	車両・機材の仕様、実施計画についての協議				
	2/3 171	ㅗ					
9	2月15日	日	調達事情調査(アレキサンドリア引渡場所の確認)				
9							
	2月15日	日	調達事情調査(アレキサンドリア引渡場所の確認)				
10	2月15日 2月16日	日月	調達事情調査(アレキサンドリア引渡場所の確認) 対外協力省表敬、保健省とミニッツ協議、車両仕様の協議				
10	2月15日 2月16日 2月17日	月火	調達事情調査(アレキサンドリア引渡場所の確認) 対外協力省表敬、保健省とミニッツ協議、車両仕様の協議 ミニッツ協議				

3.関係者(面会者)リスト

所属	役職	氏 名
在エジプト日本国大使館	二等書記官	上田 正勝
JICA エジプト事務所	所長	下村 則夫
JICA エジプト事務所	次長	岩間・敏之
JICA エジプト事務所	所員	和田 康彦
JICA エジプト事務所	所員	三井 祐子
JICA エジプト事務所	所員	Mr. Wael Yehya
青年海外協力隊員 (アレキサンドリア県救急本部ワークショップ配属)	自動車整備	海老原隊員
エジプト国対外協力省 アジア・豪州国際協力部	次官	Mrs. Sanaa Hegazi
保健人口省 救命救急中央管理局	次官	Dr. Hashem Ahmad Allam
保健人口省 救命救急中央管理局	局長	Dr. Amin El Sadek Osman
保健人口省 救命救急中央管理局 国立研修センター	センター長	Dr. Gamal Abdel Aziz Elmahdy
保健人口省 救命救急中央管理局 通信管理センター	センター長	Dr. Shreef M. Shaker
保健人口省 救命救急中央管理局 航空救援課部	副局長	Dr. Samy El said Farid
保健人口省 救命救急中央管理局 航空救援課部	部長	Dr. Gihan Ramzy Rizk
保健人口省 救命救急中央管理局 研修部	部長	Dr. Moussa Lamei Nesseem
保健人口省 救命救急中央管理局 医薬品供給部	部長	Dr. Raafat Ashmawy Raefect Maawad
保健人口省 救命救急中央管理局 品質保証担当	マネージャー	Dr. Ezzat Mounir Ghobrial
保健人口省 救命救急中央管理局 情報技術部	エンジニア	Ms. Soheir Ragab
保健人口省 救命救急中央管理局 情報技術部	エンジニア	Ms. Mona Abd Allah Assad
保健人口省 救命救急中央管理局	顧問	Dr. Helwan Zaffar

所属	役職	氏 名
カイロ県保健局	局長	Dr. Mustafa Muhammad Al Maraee
カイロ県救急本部	本部長	Dr. Zagloul Ahmed Hussein
ギザ県保健局	局長	Dr. Elsaied Mohamad Hammada
ギザ県救急本部	本部長	Dr. Mahmoud Hussin Abbas
カリユビーヤ県保健局	局長	Dr. Abd El Raokf Arafat
カリユビーヤ県救急本部	本部長	Dr. Mohamed Hassan Labib
モノフィーヤ県保健局	次官	Dr. Ibrahim El Refaeg
モノフィーヤ県救急本部	本部長	Dr. Zinah El Lalacly
ベヘイラ県保健局	次官	Dr. Semi
ベヘイラ県救急本部	本部長	Dr. Zidan Mohamad
アレキサンドリア県保健局 アレキサンドリア県救急本部	局長 兼 本部長	Dr. Aref Mahmoud Haggag
ガルビーヤ県保健局	保健人口省顧問	Dr. El sted El Hsiny
ガルビーヤ県救急本部	本部長	Dr. Mohamed Ouda
カフル・シェイク県保健局	次官	Dr. Koteb Kamel Mohamed
カフル・シェイク県救急本部	本部長	Dr. Hassan Sabry Abd El Nabi
シャルキーヤ県保健局	局長	Dr. Mohamed Khairy El Said
シャルキーヤ県救急本部	本部長	Dr. Mohamed Mahmoud Adawy
ダカリーヤ県保健局	次官	Dr. Adly Mohamed Said
ダカリーヤ県救急本部	本部長	Dr. Soliman
ダミエッタ県保健局	次官	Dr. Mohamed Ragaai Mosbah Abou Atta
ダミエッタ県救急本部	本部長	Dr. Hamdy

4. 当該国の社会経済状況(国別基本情報抜粋)

主更指揮一監

	主要指標一覧					Egypt
	指標項目	1989年	1999年	2000年	2001年	2001年の 地域平均値
ı	国土面積(1000km²)	995	995	995	995	n.a.
1	人口(百万人)	51.3	62. 8	64. 0	65. 2	300.6
1	人口增加率(%)	2.3	1.9	1.9	1.8	1.9
1	出生時平均余命(歳)	n. a.	n. a.	68	68	68
1	妊産婦死亡率(/10万人)	n. a.	n.a.	n. a.	170 (90-98)	n. a.
社	乳児死亡率(/1000人)	n. a.	n.a.	37.0	35. 0	43.6
会	一人当たりカロリー摂取量 (kcal/1日) *1	3, 109	3, 336	3, 376	3, 385	2, 444
指	初等教育総就学率(男)(%)	n. a.	103. 8	102. 9	n. a.	n. a.
標	(女)(%)	n. a.	96. 0	96. 1	n. a.	n. a.
等	中等教育総就学率(男)(%)	n. a.	86. 2	88. 2	n. a.	n. a.
1	(女) (%)	n. a.	80. 7	83. 1	n. a.	п. а.
1	高等教育総就学率(%)	n. a.	n.a.	n. a.	n. a.	n. a.
1	成人非識字率(15歳以上の人口の内:%)	53. 7	45. 5	44. 7	43. 9	35.5
1	絶対的貧困水準(1日1 \$ 以下の人口比:%)	n. a.	n. a.	n.a.	3.1 (2000)	n. a.
	失業率(%)	6.9	n. a.	n. a.	n. a.	п. а.
	GDP (百万USドル)	39, 648	89, 089	99, 428	98, 476	698, 444
1	一人当たりGNI (USドル)	840	1,370	1, 490	1, 530	2, 220
ı	実質GDP成長率(%)	5.0	6. 3	5. 1	2. 9	3.0
1	産業構造(対GDP比:%)					
1	農業	19. 7	17. 3	16. 7	16.8	n. a.
1	工業 サービス業	28. 0 52. 3	30. 9 51. 7	33. 1 50. 2	33. 1 50. 1	n.a.
	産業別成長率(%)	52. 3	31.7	JU. Z	50.1	n. a. i
経	農業	2. 9	3. 5	3. 4	9. 0	7.5
- "-	工業	2.7	4. 2	12. 1	-1, 2	n. a.
済	サービス業	6.3	8. 5	1.5	4. 6	n. a.
l	消費者物価上昇率(インフレ:%)	21.3	3. 1	2. 7	2. 3	п. а.
指	財政収支(対GDP比:%)	-5. 4	n.a.	n. a.	n. a.	n. a.
標	輸出成長率(金額:%) 輸入成長率(金額:%)	16. 7 1. 7	9. 1 2. 9	3. 8 -3. 4	8. 2 10. 7	n. a. n. a.
徐	輸入成長半(並領:%) 経常収支(対GDP比:%)	-1.2	-1. 9	-3. 4 -1. 2	0.0	п, а. п, а,
	外国直接投資純流入額(百万ドル)	1, 250	1,065	1, 235	510	5, 460
	総資本形成率(対GDP比:%)	31.8	20. 5	18. 3	15. 5	22. 3
	貯蓄率(対GDP比:%)	17. 3	12.1	11.7	10.4	28.9
1	対外債務残高 (対GNI比:%) DSR (対外債務返済比率:%)	7. 5 23. 5	2. 3 11. 0	1. 8 8. 4	1. 9 8. 9	3. 2 9. 5
	外貨準備高(対輸入月比:%)	23. 3	8.3	7. 0	7. 2	8.6
	名目対ドル為替レート*2	1. 1000	3. 4050	3. 6900	4. 4900	n. a.
	(通貨単位:エジプト・ポンド Pound)					

政* 政治体制: 共和制。大統領が最高権力者 治 憲法: 1971年9月11日施行。80年5月22日改正 指 元首: 大統領。ムハンマト・・ れエ・ムハ・ラク (Muhammad Hosni MUBARAK)。任期6年。1981年10月就任。99年9月4選

議会:人民議会(定数454、任期5年)と諮問評議会(定数264、任期6年)

World Development Indicators CD-ROM 2003 WB

- *1 FAO Food Balance Sheets 2003年6月 FAO Homepage
- *2 International Financial Statistics Yearbook 2002 IMF
- *2 International Financial Statistics Yearbook 2002 IMF
 *3 世界年鑑 2003 共同通信社
 注 ()に示されている数値は調査年を示す。(90-98)と示されている場合は1990年度から98年度までの間の最新値を示す
 「人口」、「GDP」及び「外国直接投資純流入額」の「2001年の地域平均値」においては、地域の総数を示す
 ●地域は中東・北アフリカ。ただし「一人当たりカロリー摂取量」における地域はアフリカ
 就学率が100を超えているのは、学齢人口推計値と実際の就学データの間にずれがあるため

政府歳入・歳出 [エジプト]

			1.9		1998年
16 4 74 48 25 74 6 6 6 A 19 C	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万US\$)*	对GOP比**
歲入十贈与受取額	71, 187	74, 174	n. a.	n.a.	n. a.
歳入	69, 233	72, 782	n, a.	n. a.	n. a.
経常歳入	63, 193	67, 332	n.a.	n. a.	n, a.
租税収入	40, 060	42, 450	n. a.	n.a.	n.a.
非税収入	23, 133	24, 882	n. a.	n.a.	n. a.
資本歲入	6, 040	5, 450	n.a.	n. a.	n. a.
贈与受取額	1, 954	1, 392	n.a.	n. a.	n. a.
歲出十純貸付額	75, 598	79, 352	л. а.	n. a.	n.a.
歲出	74, 400	78, 503	n.a.	л. а.	n. a.
経常歳出	58, 183	59, 627	л, а.	n.a.	п. а.
資本歲出	16, 217	18, 876	n.a.	л. а.	n. a.
純貸付額	1, 198	849	л, а.	n.a.	n.a.
財政収支	-4, 411	- 5, 178	n.a.	n.a.	n. a.

歳出内訳 [エジプト]

PARTICULAR LANGUAGE STORY CONTRACTOR STORY STORY CONTRACTOR STORY CONTRACT	1996年	27 . 53. 27. 31 N. 27. 35. 35. 32. 32. 32. 32. 32. 32. 32. 32. 32. 32	1.199	X	199	8年
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万US\$)*	内駅	対GDP比**
蔵 出	74, 400	78, 503	п. а.	n.a.	n. a.	n. a.
一般サービス	2, 441	2, 401	ก. a.	n. a.	n. a.	n, a,
国防	6, 948	7, 403	n.a.	n. a.	п. а.	n.a.
公安	3, 539	3, 780	п. а. }	n.a.	n.a.	n. a
教育	10, 551	11,590	n.a.	n. a.	п. а.	n. a
保健・医療	2, 073	2, 583	л. а.	n. a.	n. a.	n. a
社会保障・福祉	329	368	n, a,	n.a.	n. a.	n, a
住宅・生活関連施調	3, 653	4, 161	n.a.	n.a.	n. a.	n. e
レクリュエーション・文化	5, 612	6, 332	л. а.	n. a.	n. a.	n. a
エネルギー	285	279	n.a.	n.a.	п. а.	n. a
農林水産業	3, 357	4, 139	n.a.	· n.a.	n, a.	n. a
鉱工業・建設集	115	107	n, a,	na.	п. а.	n. a
運輸・通信	3, 045	3, 568	n.a.	n.a.	п. а.	n. a
その他	32, 452	31, 792	л. а.	n. a.	n. a.	n. a

会計年度は7月〜6月。

*:対トトト検索レートはMarket Rate, End of Period 出典はInternational Financial Statistics Yearbs

**: GDPの出典はThe World Economic Outlook 2003 IMF Homepage
出典 Government Finance Statistics Yearbook 2002 IMF

JICAの対エジプト技術協力

通貨単位	1997年度※	1998年度	※1999年度	:2000年度	2001年度	三个条件
億円	25. 44	24. 82	26. 63	27. 49	21, 13	478. 82
百万ドル	21, 02	18. 96	23. 38	25, 50	17, 39	-8-18-18-18-18-E

注:年の区切りは日本の会計年度(4月〜3月)。また対 A 換算レートは国際協力事業団情報管理課による 出典 国際協力事業団実績表 2002年3月 国際協力事業団

<u>我が</u>	我が国の対エジプトODA実績										
暦年			- 100 A	}			政府貸付			合計	
78-4	無償資金	金協力	技術	女力	8t		支出総額	支出純	額	一	т
96	118.39	(59)	31.04	(15)	149,43	(74)	52.03	51.89	(26)	201,32	(100)
97	85.33	(52)	26.19	(21)	91.52	(73)	34.01	33,88	(27)	125.40	(100)
98	41.84	(49)	23.20	(27)	65.04	(76)	26.67	20.22	(24)	85.25	(100)
99	90,45	(68)	25.67	(19)	116.12	(88)	30,65	15,95	(12)	132.08	(100)
2000	45,91	(53)	32.94	(38)	78.85	(92)	32.47	7.06	(8)	85,92	(100)
累計	1,074.92	(31)	391.98	(11)	1,466,89	(42)	4,229.57	2,040.07	(58)	3,506.94	(100)

注:年の区切りは1月~12月の歴年。 ()内はODA 合計に占める各形態の割合(%)。 出典 ODA国別データブック 2001 外務省

	DAC諸国・国際機関の対エジプトODA実績								(3	5出純額	、単位: [百万ドル)
曆年		1位	1 2	位	3	位	4	位	5位		うち日本	송화
97	米国	5420	ドイツ	397.2	フランス	283.9	日本	125.4	デンマーク	30.7	125.4	1,496.6
98	米国	810,0	フランス	308.0	ドイツ	111.9	B本	85.3	デンマーク	32.1	B5.3	1,472.3
99	米国	8.888	フランス	254.1	日本	132.1	ドイツ	103.8	デンマーク	40.4	132,1	1,298.1
層年		1位	2	位	3	位	4	位	5位		その他	숨計
97	CEC	197.0	IDΑ	141,4	AfDF	23.2	UNDP	5.7	UNICEF	4.5	16.3	388.1
98	CEC	189.8	IDΑ	39.3	AfDF	18.0	UNICEF	4.7	UNHCR	4.1	11.3	267.3
99	CEC	150.9	AfDF	18.4	IDΑ	13.7	IFAD	4.5	UNHOR	4.0	18.7	210.2

注:年の区切りは1月〜12月の歴1出典 ODA国別データブック 2001 外務省

5. 討議議事録(基本設計調査)

MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE BASIC DESIGN STUDY ON THE PROJECT FOR PROVIDING AMBULANCE MOBILE UNITS FOR EMERGENCY MEDICAL SERVICES IN THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT

In response to a request from the Government of the Arab Republic of Egypt (hereinafter referred to as "Egypt"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the Project for Providing Ambulance Mobile Units for Emergency Medical Services (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Egypt the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Ms. Ako MUTO, Second Project Management Division, Grant Aid Management Department, JICA and is scheduled to stay in the country from October 26 to November 13, 2003.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of Egypt and conducted a field survey in the study area.

After discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Cairo, November 12, 2003

Ms. Ako MUTO

Team Leader

Second Project Management Division

Grant Aid Management Department

Japan International Cooperation Agency

Japan

Dr. Hashern Ahmed Allam

Under-secretary of State

Central Administration of Emergency and

Critical Care

Ministry of Health and Population

Arab Republic of Egypt

Witnessed by

Mrs. Sanaa Hegazi

Under Secretary,

Asia & Australia, International Cooperation Department

Ministry of Foreign Affairs

Arab Republic of Egypt

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to provide ambulance cars with its equipment to facilities for emergency services under the Ministry of Health and Population in 11 Governorates in Delta area.

2. Project sites

The Project sites are 11 Governorates, which are Cairo, Kalyoubia, Sharkia, Garbia, Monoufia, Dakahlia, Kafr El. Shaikh, Beheira, Alexandria, Damietta, and Giza..

3. Responsible Agency and Implementing Agency

The Responsible Agency and implementing Agency is Ministry of Health and Population. The organization chart is attached as Annex-1.

4. Items requested by the Government of Egypt

After discussions with the Team, the items described in Annex-2 were finally requested by the Egyptian side. The number of the ambulance cars for each Governorate will be proposed in the end of January, 2004, based on the collected information from each Governorate. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval. However, the final components of the Project will be decided after further studies in Japan.

5. Japan's Grant Aid Scheme

- 5-1. The Egyptian side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex-3 and Annex-4.
- 5-2. The Egyptian side will take the necessary measures, as described in Annex-5, for smooth implementation of the Project, on condition that the Japan's Grant Aid is extended to the Project.

Schedule of the Study

6-1. JICA will prepare the draft report in English and dispatch the Team in order to explain its contents around the end of January 2004.



36

pr. 4.5

6-2. In case that the contents of the report is accepted in principle by the Egyptian side, JICA will complete the Basic Design Study Report and send it to Egypt around April, 2004.

7. Other relevant issues

- 7-1. Both sides confirmed that the number of ambulance cars per each Governorate is within the limit of the replacement of those cars which are more than 10 years old and still working at the present moment. The ambulance cars less than 10 years old which have troubles should be repaired by Egyptian side. The ambulance cars which are less than 10 years old at the present moment are out of the scope of the Project. Other criteria to plan the number of the ambulance cars will be proposed by the Team in the end of January, 2004.
- 7-2. The Egyptian side agreed to allocate enough budgets to operate ambulance cars with its equipment supplied by the Project, and to cover the provision of spare parts, consumables and periodical maintenance.
- 7-3. The Egyptian side promised to provide necessary number of radio facilities before March. 2005 and to install them in the ambulance cars supplied by the Project immediately after the delivery.
- 7-4. The Egyptian side promised that the ambulance cars with its equipment provided by the Project will be utilized only for emergency transportation and will be allocated only in the facilities for Emergency Medical Service under the Ministry of Health and Population.
- 7-5. The Egyptian side agreed that the ambulance with its equipment allocated in certain Governorate should not been transferred to other Governorates.
- 7-6. Both sides confirmed that the ambulance cars specification, equipment specifications, and the other technical information shall not be released before the tender to be held in the implementation stage of the Project.
- 7-7. Based upon the observation during field survey, the Team very highly appreciated to find that most of the ambulance cars with its equipment procured by the Grant Aid Project implemented in 1988 were still utilized in proper way. The Team also stated the importance of strengthening of maintenance system of ambulance cars with its equipment and recommended improving the followings;
 - 1) Record by every ambulance which includes following items.
 - Trouble shooting record
 - Regular replacement parts usage record

- Periodical (preventive) maintenance record
- 2) Periodical (preventive) maintenance standard and check list for 11 governorates
- 3) Check list (quantity and quality) for all medical equipments in the ambulance

Also, the Team recommended supervising the system to prepare and maintain the above items

Annex-1: Organization chart

Annex-2: List of the Equipment

Annex-2-1: List of the revised request

Annex-2-2: List of the original request

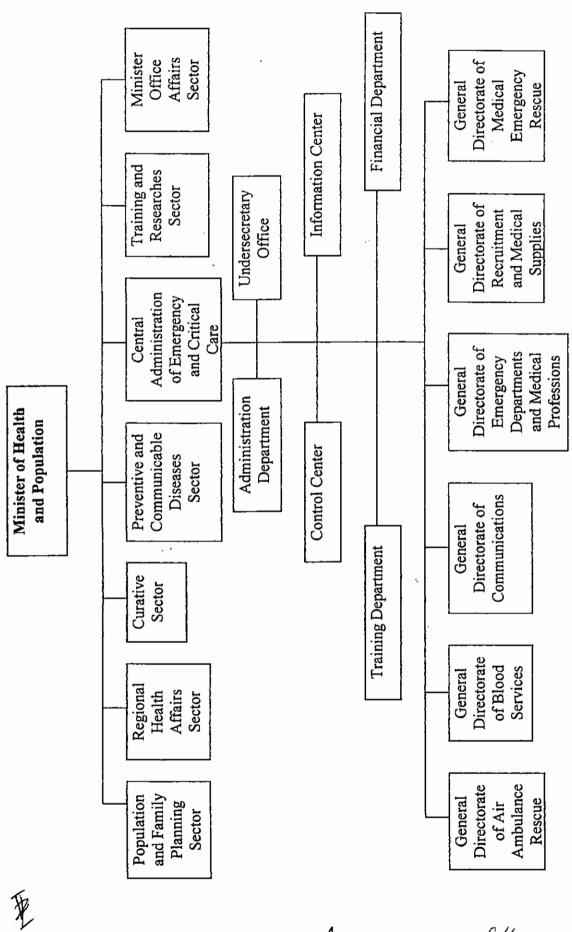
Annex-3: Japan's Grant Aid Scheme

Annex-4: Flow chart of Japan's Grant Aid and Procedures

Annex-5: Major Undertakings to be taken by Each Government



Organization Chart



Sld

List of the revised request

Code	ltern	Description
	Emergency Mobile Unit	
1	Genral design	
1 - 1	General design	Vehicle frame must be designed as a monocoque unit and the production of the chassis from one the famous vehicles and produced one unit with the loading compartment. The vehicle must cover all safety and strength cushions according to the technical rule of industry.
1 - 2	Туре	Ambulance
2	Model	
2 - 1	Production year	Not before 2003
2 - 2	Driven wheels	(4x2)
3	Interior dimensions of patients comparmet area	
3 - 1	Inside length	Not less than 2700 mm
3 - 2	Inside width	Not less than 1520 mm
3 - 3	Inside height	Not less than 1600 mm
4	Exterior dimensions	
4 - 1	Front overhang	Not more than 1000 mm
4 - 2	Rear overhang	Not more than 1800 mm
4 - 3	Wheel base	Not less than 2400 mm
4 - 4	Minimum ground clearance	Not less than 170 mm
5	Weight and performance	
5 - 1	Maximum speed	Not less than 120 km/hr
5 - 2	Maximum pay load	Not less than 1000 kg
6	Engine	
6 - 1	Fuel type	Diesel or Gasoline
6 - 2	Cooling system	Water
6 - 3	Maximum engine power	Not less than 65 kw
6 - 4	Emission control system	comply with Egypt environmental standards of exhaust
6 - 5	Fuel tank capacity	60 lit. At least
7	Drive train	
7 - 1	Clutch type	Single plate, dry friction
7 - 2	Transmission	Not less than 4 forward + 1 reverse
8	Chasis	
8 - 1	Steering system	Left hand drive + power steering
8 - 2	Front suspension	Independent + Telescopic shock absorber
8 - 3	Rear suspension	Dependent + Telescopic shock absorver (suitable for ambulance use)
8 - 4	Braking system	Front (disk) + rear (drum), front/rear split circuit







9	Electric system	
9 - 1	Starter motor	12 volt, power not less than 2 kw
9 - 2	Alternator	12 volt, DC + 120 Ah
9 - 3	Battery	12 volt, cabacity 80 A/h at least
10	Electric system (Wiring)	Manual for electric circuit should be provided with complete & colored diagram for the circuit with all accessories and instructor manual for all the components > Each wire must be labeled (or marked) with the function
10 - 1	Automatic switch for protect battery	The vehicle is equipped by automatic switch for disconnecting the lights and heating from the battery in case of battery volltage drop to 11.5 volt.
10 - 2	Wires	They must made of copper and they not covered by tin and coated with PVC.
10 - 3	Fuses	They must be put into special boxes, where every fuse is suitable to the current passing through it.
10 - 4	Lighting (driver's cabinet)	Roof lighting works by separate switch for automatically when the door is opened, also lighting of measuring instrument and indicators
10 - 5	Lighting (patient compatrment)	It must have two roof units of lighting stay within the roof and distributed where uniform lights can be obtained in all compartment area. Each unit has a lamp with power of 20 Watts.
10 - 6	Side lamp (Spot light)	High lighting densty, its base located on one of the vehicle sides and able to be moved in all directions and heights. Its power is 40 Watt - It is located in one side (inside) the patient compartment at bedside to examine the patient and equipment.
10 - 7	Headlight (front)	It must have both low and high beames for safety
10 - 8	Directional lights	
10 - 9	Parking lights	Not less than four distributed on vehicle corners. They are to display the vehicle corners.
10 - 10	Back lights	Тwo
10 - 11	Stop lights	Two in the back work when the service and parking brakes are used.
10 - 12	Side marker lights	Four distributed over the vehicle corners for displaying its border in the dark. THey are to display the vehicle borders in the dark.
10 - 13	Lamp license plate	Lamps to light license plate.
10 - 14	Site lights	Detector lights unit have tight cover 2 in the back and 2 on each side. All fixed outside the vehicle.
10 - 15	Hazard lights	To avoid anything can veil lights.
10 - 16	Beacon lights	Gives blue colour light not continuous and rotates about its center by 360 deg. and its power not less than 45 Watts
10 - 17	Back light	
10 - 18	Directed light (Site light)	Diaphaneity light manually directed from the driver cabin. It rotates complete circuit (360 deg.) with power 100 Watt at least and fixed in the roof cover. Directed light (out side) the vehicle on the roof to be directed manually by the driver for displaying the field that is different from the spotlight (10-6) in side the patient compartment and described before.
10 - 19	Control switches	it is necessary to reach the switches control easily.
10 - 20	DC-electrical sockets (outlets)	3 outlets, one beside the head of each patient. The third one is at the first patient lower part. All outlets must have covers
10 - 21	Supplementary electric power system	For all items concerning the ambulance, the wires have to be inserted corrugated fireproof pipes. The power unit must be housed in an easy reached location and each device has to be fused and relay protected.
11	Vehicle body	
11 - 1	Frame	The vehicle frame must be made from steel as a completely unit, and coverde by steel sheets with a suitable thickness from outside and from inside by a strengthen long life material which has teh cabability to resist fires and easy to be cleaned.
11 - 2	Doors	The vihicle body must have four doors, two in driver cabinet and the other two doors are in the patient compartment, one of them slides on the vehicle right hand side, rear door as two parts fixed by double hinges opens outside or to the upper with a distande of 1500 mm at least.



SW

		,
11 - 3	Driver cabinet windows	They must be made from transparent safe glass.
11 - 4	Patients compartment windows	Windows on the vehicle sides along the length of the patient compartment made from transparent glass in the upper 1/3, the lower part either scratched glass or covered by mean to prevent seeing from outside. All windows must be slide type with safe and tight closing. Two windows are in the rear door (do not open) made from transparent glass in the upper half, while in the lower part the glass is made from scratched glass or covered by mean to prevent seeing from outside but allowing lightening.
11 - 5	Partition between patient compartment and driver cabinet	Made from steel or from a suitable strengthen material with a sliding window made of safe taransparent glass on suitable height.
11 - 5a		All steps must have non-sliding surfaces.
11 - 6	Side steps	
11 - 7	Rear steps	It must be outside the patient compartment with height of not more than 350 mm and ground clearance of 300 mm at least.
11 - 8	Patients compartment floor	It must be levelled and made of one piece of a good isolated strengthened material against heat, cool and exterior noises and has a resistance against fire easy to be cleaned and covered by a material preventing the static electrical tharge to pass through, and cover 30 mm of the lower end of the walls. (The floor to the side walls all around the patient compartment area). The floor has to be completely sealed to allow inside washing by water without slackness.
11 - 9	Mirrors	Three, the first inside the driver cabinet in the middle, the other two outside the drivercabinet one of them is on the driver left hand side and the other on the driver right hand side.
11 - 10	Glass windshield	Two windshields moving with different speeds note less than two.
11 - 11	Sun-visor	Two sun-visor within driver cabinet
11 - 12	Isolation	The vehicle must been isolated from heat, cool, noise and dust.
11 - 13	Exterior vehicle colour	Originally white.
11 - 14	Interior vehicle colour	White high quality paint or of a good coating material.
11 - 15	Vehicle sides writing	Deleted
11 - 16	Vehicle front writing	Deleted
11 - 17	Painting	All vehicle body parts must be treated and painted according to the technical principles.
11 - 18	Front spoiler	Deleted
11 - 19	Rear support (rear beacon lights support)	Deleted
11 - 20	External white back light	Deleted
11 - 21	Treatment area minimum dimensions	Deleted .
11 - 22	Patient area available space	Deleted
11 - 23	Patient area lining	Side linings have not to be done in one single form but in several ones to allow an easy access to the ambulance sede body to repair and maintenance. The left side has to be realized at least with 4 forms, and the right side with 2 forms. All forms have to be fixed in an easy way with screws covered with plastic caps. The connection between the forms has to be sealed by safe type silicon and of the same colour of the forms.
11 - 24	Patient area seats	 1 drop seat of a minimum length of 400 mm located against the separation wall between the driver cabinet and the patient area, in reverse position and preferably placed along the axe of the stretcher, abdominal blocking safety belt. 1 Sofa upholstery on the right hand side can allow three persons to sit. All seats have to be fireproof class 1.
12	Non-medical equipment	
12 - 1	Exterior connection system	The vehicle must have a space by which the sending and receiving wireless equipment can be fixed.
12 - 2	Interior connetion system	The vehicle must have a Dictaphone for communication between the diver and the technician in the patient compartment.
12 - 3	Public addressing system (Siren)	Electronic with multi-tone works parallel with beacon lights. Its tone comes from the earphone of the public addressing system.



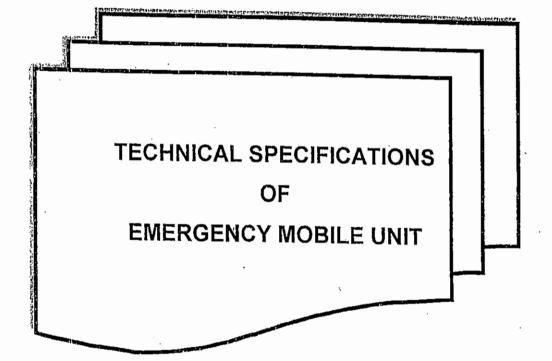


			7
12 - 4	Public addressing system (earphone)	One or two speakers must be installed (siren / public addressing sytem) on the middle of the vehicle roof and directed to front of the vehicle without any obstacle. The siren must be made from metal has resistance against corrosion, vibrations and shocks; and does not affected when works under rains.	
12 - 5	Public addressing system (amplifier)	The amplifier has to be fixed with in the driver cabinet connected with the earphone by hidden wires, also connected by microphone by wires allows free movement of the microphone.	
12 - 6	Fire extinguisher	One fire extinguisher weight 3 kg at least, and must be fixed safely within the driver cabinet.	1
12 - 7	Tools kit	It must contain all the required tools to replace tires and doing the simple	1
12 - 8	Environmental equipment	maintenance for the vehicle. 1. Two separate systems must be made for the driver cabin and patient compartment. 2. The driver cabin must have ventilation system 3. The patient compartment must have a ventilation system allowing air exit through a fan fixed on the patient compartment roof, and heating system allows the patient compartment temperature reaching 25 °C in a suitable time depending on the outside cool conditions. The heating system has a thermostat to control the temperature that can be controlled from the patient compartment.	
12 - 9	Air condition	It has to be original from the vehicle factory. To keep the temperature between 18 - 22 °C, whereas the outside temperature is 50 °C in summer and 10 °C in winter.	
	Radio system	VHF radio antenna with heated metallic shielding on the front part of the roof. Unwinding of antenna cable and feeding line 12 V until the instrument dashboard in the driver cablnet is reached. No inside hanging furniture. All funiture has not to be inserted in the sidewall	
12 - 11	Interior furniture	lining for easy maintenance.	
13	Medical equipment		Q'ty/unit
13 - 1	Essential stretcher (Multi level)	A bed with bends legs. The legs can be stretched to convert the stretcher to trolley at different height levels. It must have the facility of being fixed to the ground of the vehicle while its legs are bend. The stretcher has four wheels, and has an integral PV pads with thick mattress and has belts for patient fixation. The process of legs bed and unbend must be done easily. Its dimensions are: - Width: from 55 to 60 cm - Length: from 180 to 195 cm - Patient head raise: 15 degree - Patient head lowering: 15 degree	1
13 - 2	Chair-type stretcher	Fixed by belts on one side of the patient compartment. Its dimensions are: - Width: 48 cm at least - Length: 180 cm at least	1
13 - 3	Suction mattress		1
13 - 4	Oxgen cylinders(500L) with Valces and masks		3
13 - 5	Oxgen valves	included in 13-4	-
13 - 6	Oxgen masks	included in 13-4	-
13 - 7	Bag valve mask (ambubag)	included in 13-15	-
13 - 8	Electrical suction unit		1
13 - 9	Manual suction unit	included in 13-15	-
13 - 10	Back boards	Long and short, wooden or plastic	1 each
13 - 11	Sets of air splints	Hand, Arm, Leg and Foot	1
13 - 12	Sets of finger aluminium splints	Deleted	-
13 - 13	Neck collars	(L, M, S)	1
13 - 14	Pharmacy cup-board	Supplied with shelves and closed by glasses or transparent PVC.	1
13 - 15	Emergency medical kit(in Box) with Ambubag,manual suction unit, Laryngoscope and Sphygmomanometer	Surgical scissors 5 inches, 4 arteries, scissors for dressing, 3 thermometers, stethoscope, sphygmomanometer, touniquets, 3 air-way different sizes (large, medium and small). Mouth rubber cone.	1
13 - 16	Container to Sterilizing for instruments and materials	(to be specified)	3





DO.845



Technical Specifications of Emergency Mobile Unit

Ambulance is a vehicle for intensive care, it consists of one component, The vehicle is to prepared with equipment required for providing intensive care on the scene as well as for save transportation of patients and providers. The vehicle must be easy to drive maneuvering and comfortable. It must has the capability to absorb the road obstacles and stable during the movement on the unpaved roads, and under the tropical climate conditions where dusty weather is existing

1. General Design

Code	Item	Description
1-1	General Design	Vehicle frame must be designed as a monocoque unit and the production of the chassis from one the famous vehicles and produced one unit with the loading compartment. The vehicle must cover all safety and strength cushions according to the technical rule of industry.
1-2	Туре	Ambulance

2. Model

2-1	Production year	Not before 2003
2-2	Driven wheels	(4x2)

3. Interior dimensions of patients compartment area

3-1	Inside length	Not less than 2700 mm
3-2	Inside width	Not less than 1520 mm
3-3	Inside height	Not less than 1350 mm (high roof)

4. Exterior dimensions

4-1	Front overhang	Not more than 1000 mm
4-2	Rear overhang	Not more than 1800 mm
4-3	Wheel base	Not less than 2400 mm
4-4	Minimum ground clearance	Not less than 170 mm

5. Weight and performance

5-1	Maximum speed	Not less than 120 km/hr
5-2	Maximum pay load	Not less than 1000 kg



9/1

Dr.H.S

6- Engine

6-1	Fuel type	Diesel	
6-2	Cooling system	Water	
6-3	Maximum engine power	Not less than 50 kw	
6-4	Emission control system	3-way catalyst converter	
6-5	Fuel tank capacity	50 lit. At least	

7-Drive train

7-1	Clutch type	Single plate, dry friction
7-2	Transmission	Not less than 4 forward + 1 reverse
Q Chania		

8-Chasis

8-1	Steering system	Left hand drive+ power steering
8-2	Front suspension	Independent + Telescopic shock absorber
8-3	Rear suspension	Dependent + Telescopic shock absorber (suitable for ambulance use)
8-4	Braking system	Front (disk)+ rear (drum), front/rear split circuit

9-Electric system

9-1	Starter motor	12 volt, power not less than 2 kw
9-2	Alternator	12 volt, DC + 120 A/h
9-3	Battery	12 volt, capacity 80 A/h at least

10- Electric system (Wiring)

Manual for electric circuit should be provided with complete& colored diagram for the circuit with all accessories and instructor manual for all the components > Each wire must be labeled (or marked) with the function.

10-1	Automatic switch for	The vehicle is equipped by automatic switch for
	protect battery	disconnecting the lights and heating from the
		battery in case of battery voltage drop to 11.5 volt
10-2 .	Wires	They must made of copper and they not covered by
		tin and coated with PVC.
10-3	Fuses	They must be put into special boxes, where every
	· ·	fuse is suitable to the current passing through it.
10-4	Lighting (driver's	Roof lighting works by separate switch for
	cabinet)	automatically when the door is opened, also
		lighting of measuring instrument and indicators
10-5	Lighting (patient	It must have two roof units of lighting stay within
-	compartment)	the roof and distributed where uniform lights can
		be obtained in all compartment area. Each unit has
		a lamp with power of 20 Watts.



SW

Dr. 742

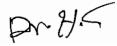
10-6	Side lamp (Spot light)	High lighting density, its base located on one of the vehicle sides and able to be moved in
	-	Watt - It is located in one side (1)
		I I work to with the filt of bodoid - 4.
10-7	Headlight (front)	It must have both low and high bonnes for
10-8	Directional lights	Not less than two on each vehicle side. They
		are to explore the area around the vehicles sides.
10-9	Parking lights	Not less than four distributed on vehicle
		corners. They are to display the vehicle
10-10	Back lights	COLUCIS.
	Dack lights	Two
10-11	Stop lights	Two in the back work when the service and
10.10		parking brakes are used,
10-12	Side marker lights	Four distributed over the vehicle corners for
	·	displaying its border in the dark. They are to
10-13	Lamp license plate	display the vehicle borders in the dark.
10-14	Site lights	Lamps to light license plate.
,,,	one uging	Detector lights unit have tight cover 2 in the back and 2 on each side. All fixed outside the vehicle
10-15	Hazard lights	To avoid anything can veil lights.
10-16	Beacon lights	Gives blue colour light not continuous and rotates about its center by 360 deg, and its power not less than 45 Watts
10-17	Back light	Its power not less than 45 Watt
10-18	Directed light (Site light)	Diaphaneity light manually directed from the driver cabin. It rotates complete circuit (360 deg.) with power 100 Watt at least and fixed
		in the roof cover. Directed light (out side)
Ì		the vehicle on the roof to be directed
		manually by the driver for displaying the field that is different from the spotlight (10-
		6) in side the patient compartment and
		described before.
10-19	Control switches	It is necessary to reach the switches control easily.
10-20	AC- electrical sockets (outlets)	3 outlets, one beside the head of each patient



-			 •
	10-21		 For all items concerning the ambulance, the wires have to be inserted corrugated fireproof pipes. The power unit must be housed in an easy reached location and each device has to be fused and relay protected.

.l- Yellicle body The vehicle frame must be made from steel as a completely unit, and covered by steel sheets 11-1 Frame with a suitable thickness from outside and from inside by a strengthen long life material which has the capability to resist fires and easy to be cleaned. The vehicle body must have four doors, two in driver cabinet and the other two doors are 11-2 Doors in the patient compartment, one of them slides on the vehicle right hand side, rear door has two parts fixed by double hinges opens outside or to the upper with a distance of 1500 mm at least. 11-3 Driver cabinet windows They must be made from transparent safe glass. 11-4 Patients compartment windows Windows on the vehicle sides along the length of the patient compartment made from transparent glass in the upper 1/3, the lower part either scratched glass or covered by mean to prevent seeing from outside. All windows must be slide type with safe and tight closing. Two widows are in the rear door (do not open) made from transparent glass in the upper half, while in the lower part the glass is made from scratched glass or covered by mean to prevent seeing from outside but allowing lightening. Partition between påtient Made from steel or from a suitable strengthen 11-5 compartment and driver cabinet material with a sliding window made of safe transparent glass on suitable height. 11-5-a Steps All steps must have non-sliding surfaces. 11-6 Side steps They must be having non-sliding surfaces. It must be outside the patient compartment with height of not more than 350 mm and 11-7 Rear step ground clearance of 300 mm at least.





. 11-8	Pätient compartment floor	It must be levelled and made of one piece of a good isolated strengthened material against heat, cool and exterior noises and has a resistance against fire.
,		covered by a material preventing the static
		floor covering has to rise up to 30 mm from the floor to the sidewalls.
11.0		patient compartment area). The floor has to be completely sealed to allow inside washing by water without slackness.
11-9	Mirrors	Three, the first inside the driver cabinet in the
·	· .	cabinet one of them is on the driver left hand side and the other on the driver right hand side.
11-10	Glass windshield	Two windshields moving with different speeds not less than two.
11-11	Sun- visor	Two sun-visor within driver cabinet
11-12	Isolation	The vehicle must been isolated from heat, cool, noise and dust.
11-13	Exterior vehicle colour	Originally white, where the lower 1/3 from the vehicle is painted by red colour all around the frame.
11-14	lnterior vehicle colour	White high quality paint or of a good coating material.
11-15	Vehicle sides writing	It must be written by Arabic word "ambulance" (see Attachment n°1 to this technical specifications) at a distance of 7.5
		cm under each crescent. The paint has to be red and light refracting like "3M" type. Clearly marked has to appear "Donated by
		Italian Government", in the same colour type in 3 cm letters. The location will be on the sides 15 cm below the word ambulance.
11-16	Vehicle front writing	It must be written by Arabic word "ambulance" (see Attachment n°1 to this technical specifications) on the whole vehicle
		front width with red letters, and can be read from the mirror. The paint has to be red and light refracting like "3M" type.
- 11-17	Painting	All vehicle body parts must be treated and painted according to the technical principles.
11-18	B Front spoiler	To house the 2 front beacon lights.
L		



SH

D1.45

11-19	D.	
11-19	Rear support (rear beacon lights	Placed in the rear part of it
	support)	Placed in the rear part of the roof to install 2
		back beacon lights (the roof in the rear
	,	
11-20	External white back light	
	,	Troused III tile hack engiler of the
		1
		the doors open and when the position lights
11-21	Treatment area minimum	
	dimensions	- Length not less than mm. 2700;
	·	- Width 1700 mm;
ļ		- Height not less than mm. 1750 mm in the
1		l court at 168st 1000 mm long
		- 1300 mm available space between the
		wheels at a height 400 mm including
11-22	Patient area available space	
	and an addote space	All around the stretcher at least 450 mm and
		600 mm on the head section. The treatment
		area cannot be occupied from equipment or
		seats for more than 125 mm as sum of both
11-23	Patient area lining	sides and 125 mm on the head section
^ 25	r attent at ea militig	Side linings have not to be done in one single
		form but in several ones to allow an easy
		access to the ambulance side body to repair
		and maintenance. The left side has to be
	•	realized at least with 4 forms, and the right
		side with 2 forms. All forms have to be fixed
		in an easy way with screws covered with
		plastic caps. The connection between the
1		forms has to be sealed by safe type silicon and
11-24	D-t	of the same colour of the forms.
11-24	Patient area seats	- 1 drop seat of a minimum length of 400
1		rum located against the separation wall
		between the driver cabinet and the patient
		area, in reverse position and preferably
1		placed along the axe of the stretcher,
		abdominal blocking safety belt.
1		- 1 Sofa upholstery on the right hand side
		can allow three persons to sit.
		·
		- 1 Drop seat of a minimum length of 400
	·	mm located above the left wheel, looking
		the stretcher at the whist patient area,
		abdominal blocking safety belf.
		All seats have to be in two colours and
	<u> </u>	fireproof class 1.





12- Non-	medical equipment				
12-1	Exterior connection system	The vehicle must have a space by which the			
12-2	Interior	be fixed.			
12-2	Interior connection system	The vehicle must have a Dictaphone for communication between the diver and the			
12-3	Public addressing system (Siren)	Electronic with multi-tone works			
	(OHEA)	earphone of the public addressing system			
12-4	Public addressing system (earphone)	public addressing system) on the middle of the vehicle roof and directed to front of the vehicle without any obstacle. The siren must be made from metal has resistance against corrosion, vibrations and shocks; and does not			
12-5	Public addressing system (amplifier)	The amplifier has to be fixed within the driver cabinet connected with the earphone by hidden wires, also connected by microphone by wires allows free movement of the			
12-6	Fire extinguisher	One fire extinguisher weighs 3 kg at least, and			
12-7	Tools kit	must be fixed safely within the driver cabinet. It must contain all the required tools to replace tires and doing the simple maintenance for the vehicle.			
12-8	Environmental equipment	 Two separate systems must be made for the driver cabin and patient compartment. The driver cabin must have ventilation 			
		system 3. The patient compartment must have a ventilation system allowing air exit through a fan fixed on the patient compartment roof, and heating system allows the patient compartment temperature reaching 25 °C in a suitable time depending on the outside cool conditions. The heating system has a thermostat to control the temperature that can be controlled from the patient compartment.			
12-9	Air condition	It has to be original from the vehicle factory. To keep the temperature between 18 - 22 °C, whereas the outside temperature is 50 °C in summer and 10 °C in winter.			
12-10	Radio system	VHF radio antenna with hearted metallic shielding on the front part of the roof Unwinding of antenna cable and feeding line 12 V until the instrument dashboard in the driver cabinet is reached.			



Dr.b

No inside hanging furniture. All furniture has not to be inserted in the sidewall lining for easy maintenance.
 easy maintenance.

13- Medi	cal equipment	•
Code	Item	Description
13-1	Essential Stretcher (Multi level)	Description A bed with bends legs. The legs can be stretched to convert the stretcher to trolley at different height levels. It must have the facility of being fixed to the ground of the vehicle while its legs are bend. The stretcher has four wheels, and has an integral PV pads with thick mattress and has belts for patient fixation. The process of legs bend and unbend must be done easily. Its dimensions are:
13-2	Chair - type stretcher	- Width: from 55 to 60 cm - Length: from 180 to 195 cm - Patient head raise: 15 degree - Patient head lowering: 15 degree Fixed by belts on one side of the patient
		compartment. Its dimensions are: - Width: 48 cm at least - Length: 180 cm at least Works with air vacuum system, fit with
13-3	Suction mattress (stretcher)	entire patient length. Supplied with vacuum device with repair kit according to the international specifications.
13-4	Oxygen cylinders	Three cylinders of 3 cubic meters of capacity, and can withstand pressure not less than 200 bars.
13-5	Oxygen valves	For each oxygen cylinder there must be an oxygen valve, flow meter, a humidity device with the necessary hoses.
13-6	Oxygen masks	Total six masks: 2 large, 2 medium and 2 small.
. 13-7	Bag valve mask (ambubag)	One for adult and another one for children, made from material easy to be cleaned.
13-8	Electrical suction unit	Works by electricity 12V or with internal rechargeable battery. The suction pressure must be determined through a gauge. Supplied with hoses and connections to the reservoir device. The device reservoir volume must be 1 litre, and a temporary reservoir must be supplied with two cans. It is not an Endotracheal Suction Unit.
13-9	Manual suction unit	Works by foot, Supplied with hoses and two separate reservoirs unbreakable.



SH -

13-10	Wooden back boards	Two back boards (one short and the other				
		long, to be used as wood splints for cases of				
		fractured spine.				
13-11	Sets of air splints	Two sets, each one contains hand, arm, leg				
		and foot. All of them exist within a bag, and				
		can be used as air pillow.				
13-12	Set of finger aluminium splints	One set, its parts are made in aluminum.				
13-13	Neck collars	Semi rigid and suction collars. Each type has				
		3 sizes (large, medium and small).				
13-14	Pharmacy cup-board	Supplied with shelves and closed by glasses				
		or transparent PVC,				
13-15	Emergency medical case	Contains 1/2 kg adsorbent cotton, 10 gouges different sizes, 3 adhesive plaster rolls different sizes (3, 5, 10 cm), 2 triangular bandage, surgical scissors 5 inches, 4 arteries, scissors for dressing, 3 thermometers, stethoscope, sphygmomanometer (mercury), Box of disposable tongue depressor, tourniquets, 3 air-way different sizes (large, medium and small), complete set of endotracheal tubes and mouth rubber cone.				
13-1	6 Sterilizing drums	Three drums (moderate size) used to sterilize the dressing and gauze etc. in the autoclave and keep them sterilized in the Ambulance unit.				



561

JAPAN'S GRANT AID SCHEME

- 1. Grant Aid Procedure
- 1) Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

Application (Request made by a recipient country)

Study (Basic Design Study conducted by JICA)

Appraisal & Approval (Appraisal by the Government of Japan and Approval by

Cabinet)

Determination of

(The Notes exchanged between the Governments of Japan

Implementation

and the recipient country)

2) Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request. If necessary, JICA send a Preliminary Study Team to the recipient country to confirm the contents of the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using Japanese consulting firms.

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Programme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

- 2. Basic Design Study
 - 1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as "the Project"), is to provide a basic



S-#

Dr. 45

- 19 -

document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- a) confirmation of the background, objectives and benefits of the Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation;
- b) evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from the technical, social and economic points of view;
- c) confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project;
- d) preparation of a basic design of the Project; and
- e) estimation of costs of the Project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even through they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, JICA uses a consulting firm selected through its own procedure (competitive proposal). The selected firm participates the Study and prepares a report based upon the terms of reference set by JICA.

At the beginning of implementation after the Exchange of Notes, for the services of the Detailed Design and Construction Supervision of the Project, JICA recommends the same consulting firm which participated in the Study to the recipient country, in order to maintain the technical consistency between the Basic Design and Detailed Design as well as to avoid any undue delay caused by the selection of a new consulting firm.



pr. 45

SW

3. Japan's Grant Aid Scheme

1) What is Grant Aid?

> The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

2) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

"The period of the Grant" means the one fiscal year which the Cabinet approves the project 3) for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with consulting firms and contractors and final payment to them must be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

Under the Grant, in principle, Japanese products and services including transport or those 4) of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely consulting, contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

5) Necessity of "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability of Japanese taxpayers.



Dr. H.5

- 21 -

- 6) Undertakings required to the Government of the recipient country
- a) to secure a plot of land necessary for the construction of the Project and to clear the site, if necessary;
- b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities outside the site;
- c) to ensure prompt unloading and customs clearance at ports of disembarkation in the recipient country and internal transportation therein of the products purchased under the Grant Aid;
- d) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts;
- to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply
 of the products and services under the verified contracts such facilities as may be necessary
 for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work;
- f) to ensure that the facilities constructed and products purchased under the Grant Aid be maintained and used properly and effectively for the Project; and
- g) to bear all the expenses, other than those covered by the Grant Aid, necessary for the Project.

"Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance of them as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

8) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

9) Banking Arrangement (B/A)

a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in an authorized foreign exchange bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank") without any deposit. The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated



SH

authority under the verified contracts.

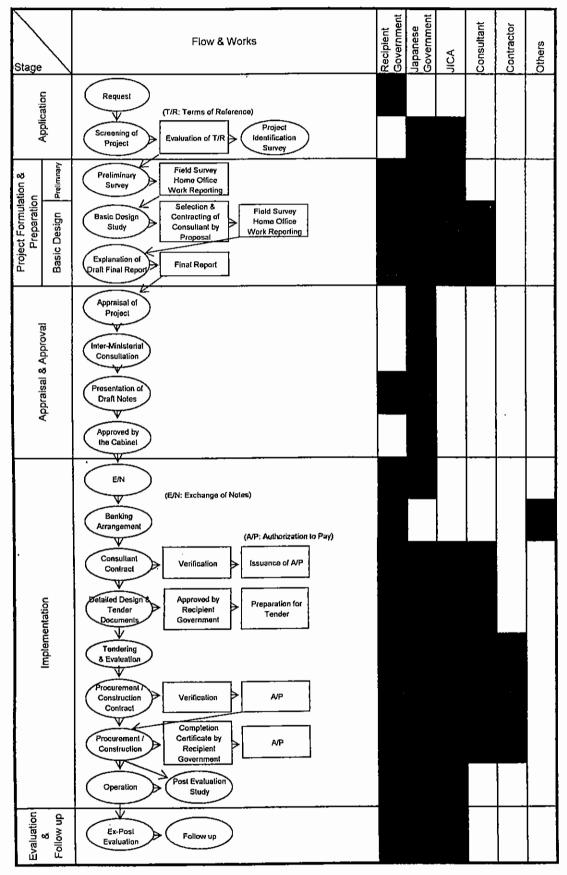
b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay (A/P) issued by the Government of recipient country or its designated authority.



6

- 23 -A-31 Dr.H.S

FLOW CHART OF JAPAN'S GRANT AID PROCEDURES





SH

Dw. H. 5

Major Undertakings to be taken by Each Government

NO	Items	To be covered	To be covered
L_		by Grant Aid	by Recipient
	To bear the advising commission of A/P and payment commissions to a foreign exchange bank in Japan for the banking services based upon the B/A		•
	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
1 '	Marine (Air) transportation of the products from Japan to the scipient country	•	
O	ax exemption and custom clearance of the products at the port f disembarkation		•
	nternal transportation from the port of disembarkation to the roject site	•	
	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		•
	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		•
	To maintain and use properly and effectively the ambulance cars and equipment provided under the Grant Aid and to bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for the transportation and installation of the equipment		•
6	Ambulance cars and equipment	•	
7	Consultant fee at the implementation stage	•	



Dr. H. 5

- 25 -

6. 討議議事録(概要説明)

MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE BASIC DESIGN STUDY

ON THE PROJECT FOR PROVIDING AMBULANCE MOBILE UNITS FOR EMERGENCY MEDICAL SERVICES IN THE ARAB REPUBLIC OF EGYPT (EXPLANATION OF DRAFT REPORT)

In November 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team on the Project for Providing Ambulance Mobile Units for Emergency Medical Services (hereinafter referred to as "the Project") to the Arab Republic of Egypt (hereinafter referred to as "Egypt"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the study.

In order to explain to the Egyptian side the components of the draft report, JICA sent to Egypt the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Yasuhiko Wada, JICA Egypt Office, from 8 Feb. to 18 Feb. 2004.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Cairo, February 18, 2004

Mr. Yasuhiko WADA

Team Leader

Draft Report Explanation Team

Japan International Cooperation Agency

Dr. Hashem Ahmed Allam

Pr. H. ALLAN

Under-secretary of State

Central Administration of Emergency and

Critical Care

Ministry of Health and Population

Arab Republic of Egypt

Witnessed by

Mrs. Sanaa Hegazi

Under Secretary

Asia & Australia

International Cooperation Department

Ministry of Foreign Affairs

Arab Republic of Egypt

ATTACHMENT

1. Components of the Draft Report

The Egyptian side has agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. As a result, the equipment to be procured by the Project and the number of the ambulance cars for each governorate is described in Annex-1.

2. Japan's Grant Aid Scheme

The Egyptian side understood the Japan's Grant Aid Scheme as explained by the Team and described in Annex 3 and Annex 4 of the Minutes of Discussions signed by each side on 12th of November, 2003.

3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and submit it to the Egyptian side around April 2004.

4. Other Relevant Issues

- 4-1. The E gyptian side reconfirmed the measures to be taken by the Egyptian side described in Annex-2.
- 4-2. The Egyptian side promised to submit to the Embassy of Japan in Egypt and JICA Egypt office the receipt of the ambulance cars with its equipment from each 11 Governorate immediately after the delivery in order to confirm that all items were delivered to the 11 Governorates as scheduled.
- 4-3. The Egyptian side agreed to monitor the operation of the ambulance cars and annually submit to the Embassy of Japan in Egypt and JICA Egypt office the record of operation of the ambulance cars, e.g. total number of outgoing of ambulance cars, annual average of response time, etc. for 5 years after the delivery.
- 4-4. The Egyptian side and the Team confirmed that the Environmental law No.4 of 1994 should be followed.
- 4-5. The Egyptian side promised to take all necessary measures to expedite the ratification procedure of the Exchange of Notes and all procedures related to the implementation of the project in Egypt.

Annex-1: Lists of Items and Distribution Plan to Each Governorate

Annex-2: Undertakings of the Egyptian Side

F

SH H.

List of Items

Item No.	Description	Main specifications or components	Quantity
1	Ordinary Ambulance	Two wheel drive, gasoline or diesel engine (with chair-type stretcher, pharmacy cupboard, oxygen	226
		cylinders, oxygen valves, oxygen masks, antenna	
		and cable)	
2	Essential stretcher	(Roll-in type)	226
	(Multi level)		
3	Electrical suction unit	(DC battery type)	226
4	Back boards_	(Long and short size)	226
5	Suction mattress (stretcher)	(Air decompression type)	226
6	Sets of air splints	(for upper and lower limbs)	226
7	Neck collars	(S, M, L size)	226
8	Emergency medical kit	(Ambubag, Sphygmomanometer, Mouth gag, Scissors, Thermometer, Manual suction unit, etc.,)	226
9	Sterilizing drums	(21cm dia., 3pcs. per unit)	226

^{*}Details are in the specification sheets.

Distribution Plan to Each Governorate

	Governorate	quantity
1	Cairo	21
2	Giza	27
3	Qaliyubiya	15
4	Monufiya	15
5	Buheira	23
6	Alexandria	14
7	Gharbiya	34
8	Kafr el sheikh	17
9	Sharqiya	11
10	Daqahiliya	34
11	Damietta	15
	Total	226

Undertakings of the Egyptian Side

- (1) Provision of a space for the ambulances with its equipments (the ambulances) procured by the Project for temporary storage in or near Alexandria port
- (2) Registration and necessary insurance on the ambulances
- (3) Inland transportation of the ambulances from Alexandria port to each governorate
- (4) Attachment of cooperation marks on both sides of the ambulances.
- (5) To bear commissions, namely advising commissions of an Authorization to Pay (A/P) and payment commissions, to a bank in Japan for the banking services based upon the Banking Arrangement (B/A)
- (6) To ensure prompt unloading and customs clearance of the products purchased under the Japan's Grant Aid at ports of disembarkation
- (7) To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the verified contracts such facilities as may be necessary for their entry into Egypt and stay therein for the performance of their work
- (8) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and fiscal levies which may be imposed in Egypt with respect to the supply of the products and services under the verified contracts
- (9) To provide necessary permissions, licenses, and other authorization for implementing the Project.
- (10) To bear all the expenses for the Project other than those covered by the Japan's Grant Aid.
- (1 1) Allocation of enough budgets to operate the ambulances procured by the Project and to cover the provision of spare parts, consumables and periodical maintenance.
- (1 2) Provision of necessary number of radio facilities before March 2005 and installation of them in the ambulances procured by the Project immediately after the delivery.
- (1 3) Utilization of the ambulances procured by the Project only for emergency transportation and allocation only in the facilities for Emergency Medical Service within the Ministry of Health and Population.
- (14) No reallocation of the ambulances to other Governorates.
- (1 5) No release of the ambulances specifications and the other technical information before the tender to be held in the implementation stage of the Project.
- (1 6) Appropriate and effective use and maintenance of the ambulances procured by the Project.
- (17) Considerations to improve the maintenance documents as follows;
 - 1) Record by every ambulance which includes following items.
 - Trouble shooting record
 - Regular replacement parts usage record
 - Periodical (preventive) maintenance record
 - 2) Periodical (preventive) maintenance standard and check list for the 11 governorates.
 - 3) Check list (quantity and quality) for all medical equipments in the ambulances.

9.4

Η.

7.基本設計概要表

1. 案件名

エジプト・アラブ共和国 救急車両整備計画

2. 要請の背景 (協力の必要性・位置付け)

- (1) エジプト国では事故被災者の増加が大きな問題となっており、救急医療体制の整備が急務となっている。同国保健人口省は、事故・災害などで発生する被災者や急病人に対し救急搬送サービスを無償で提供しているが、現在使用している救急車両の多くは老朽化が著しく、今後の救急搬送サービス活動に支障をきたす恐れがある。
- (2) 対象地域であるナイル・デルタ地帯の11 県には、エジプト国の人口の約7割(約4,440万人)が居住している。大都市圏を含み、高速道路も整備されており、車の交通量も多い。また、相対的に事故件数も多いため、救急車の出場回数も多くなっている。
- (3) 同国の保健医療分野の国家計画である「健康なエジプト人 2010」では、4 つの基本戦略の一つに事故(交通、 傷害、不慮、中毒)対策を掲げ、事故抑制および救急医療サービスの向上に取り組んでいる。本プロジェク ト全体計画は、現在提供している救急医療サービスを維持し、今後予想される救急医療サービスの需要増に 応えることであり、同上位計画との関連性が認められる。

3. プロジェクト全体計画概要 無償資金協力案件を投入の1つとする相手国政府によるプロジェクト全体計画

- (1) プロジェクト全体計画の目標 (裨益対象の範囲及び規模)
 - 1) 目標:対象11県における救急医療サービスが質・量ともに維持される
 - 2) 裨益対象の範囲: エジプト国 ナイル・デルタ地帯 11 県住民 約44.4 百万人
- (2) プロジェクト全体計画の成果 無償資金協力が直接関与する事項は下線で明示する。
 - 1) 救急医療サービス活動の運営体制が整備される
 - 2) 救急車両および搭載医療機材が調達される
- (3) プロジェクト全体計画の主要活動 当該無償資金協力が直接関与する事項は下線で明示する。
 - 1) 救急医療サービス活動実施のための人員(救急隊員、ドライバー、維持管理部門スタッフ)の質および人数を維持する
 - 2) 救急車両および搭載医療機材を整備する
 - 3) 上記救急車両および搭載医療機材を使用して救急医療サービス活動を実施する
- (4) 投入(インプット) 日本側投入は下線を引く
 - 1) 日本側 (= 本案件): 無償資金協力 9.18 億円
 - 2) 相手国側

救急隊員、ドライバー、維持管理部門スタッフ 救急車両および搭載医療機材の運営・維持管理に係る経費

(5) 実施体制

実施機関:保健人口省 救命救急中央管理局

主管官庁:保健人口省

4. 無償資金協力案件の内容 *期分け案件の場合は、通期の内容を記載する。

(1) サイト

エジプト国 ナイル・デルタ地帯の 11 県

(カイロ、ギザ、カリユビーヤ、モノフィーヤ、ベヘイラ、アレキサンドリア、ガルビーヤ、カフル・シェイク、シャルキーヤ、ダカリーヤ、ダミエッタ)

(2) 概要

対象 11 県の救急ステーションに配備する救急車両および搭載医療機材の調達

(3) 相手国側負担事項

なし

(4) 概算事業費

概算事業費 9.19 億円 (無償資金協力 9.18 億円、エジプト国側負担 0.01 億円)

(5) 工期

詳細設計・入札期間を含め約12ヶ月(予定)

(6) 貧困、ジェンダー、環境及び社会面の配慮

同国の環境施行条例に排気ガス規制に関する条項があるため、この規制を遵守する車両の調達を考慮する。

5. 外部要因リスク (プロジェクト全体計画の目標の達成に関するもの)

- ・交通渋滞が悪化しない
- ・救急隊員の医療行為が現状より制限されない
- ・交通事故が急激に増加しない

6. 過去の類似案件からの教訓の活用

1988 年度に無償資金協力にて調達された救急車両は、救急患者を一刻も早く病院へ搬送するための体制整備に最も有効的かつ効果的であったため、本計画も同様の成果が期待できる。

7. プロジェクト全体計画の事後評価に係る提案

(1) プロジェクト全体計画の目標達成を示す成果指標

老朽化してきている救急車両を更新することにより、老朽化に起因する車両の故障が減少し、より確実な救急搬送サービスの提供が可能となる。また老朽化している装備や患者収容スペースも改善されるため、より適切な搬送サービスの提供が可能となる。救急車両の出場回数としては、2002年現在の実績以上が確保される。

- (2) その他の成果指標
- (3) 評価のタイミング

2006年以降(救急車両稼動開始後1年経過後)

8.参考資料/入手資料リスト

調査名: エジプト国 救急車両整備計画 基本設計調査

番号	名称	形態 図書・ビデオ 地図・写真等	オリジナル・ コピー	*************************************	発行年
1	「エジプトと 21 世紀」 (Arab Republic of Egypt, The Cabinet "Egypt & The 21st	図書	プリント	エジプト国家情報サ ービス	1997
2	century") State Information Services	図書	プリント	エジプト国家情報サ	不明
	"Year Book 2000"			ービス	
3	「保健に関する政府の支援(保 健改革)」	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
4	「健康なエジプト人 2010」 ("Healthy Egyptians 2010")	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
5	「エジプト各地の病院及び保健 人口省管轄下の各施設」	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
6	「救命救急設備による、救命救 急サービスと緊急医療措置の種 類に関する保健人口省の発表」	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
7	「県別・道路別の救命救急ステーション所在地」	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
8	エジプト通信・情報技術省 保健プロジェクト局 「公開入札第7番:緊急医療コールセンター (Medical Emergency Call Center MECC: Hardware- Software- Communication- Implementation Outsourcing Operation- Operation- Maintenance) 建設プロジェクトのための入札図書」	図書	プリント	エジプト通信・情報 技術省	2002
9	Country Profile World Health Organization Regional Office for the Eastern Mediterranean "Egypt"	図書	プリント	WHO EMRO	2003
10	Eastern Mediterranean Health Journal, Vol.6 No.4 "Current Situation, Progress and Prospects of Health for All in Egypt"	図書	プリント	WHO EMRO	2000
11	東京消防庁 災害統計 「平成 14 年中の災害・救急件数 等の概要について」	図書	プリント	東京消防庁	不明
12	消防庁 「平成 14 年版 消防白書」	図書	プリント	消防庁	2003
13	東京都平成 14 年の行政評価結果 公営企業局等における事務事業 「【事務事業名】No.47 救急活動 体制の整備」	図書	プリント	東京都知事本部	不明
14	各県別行政区分地図	図書	プリント	不明	不明

番号	 名称	形態	オリジナル・	 発行機関	発行年
宙写	10000000000000000000000000000000000000	図書・ビデオ 地図・写真等	コピー	光1」「筬送」	光1] 4
15	各県別救急本部・救急ステーシ	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
	ョン配置図			救命救急中央管理局	
16	各県所属救急車輌の償却に関す	図書	プリント	エジプト保健人口省	不明
	る手続事項				
17	道路交通法施行条例	図書	プリント	エジプト内務省	2000
1.0	700 Ltr >4				1004
18	環境法	図書	プリント	エジプト環境庁	1994
19	環境法施行条例	図書	プリント	<u> </u>	1995
	《· 宋/公司》(1 3 八))			エンフト級元/1	1,,,,
20	エジプトにおける救命救急医療	図書	オリジナル	エジプト保健人口省	不明
	サービス			救命救急中央管理局	(最新版)
21	アレキサンドリア県救急体制組	図書	プリント	アレキサンドリア県	不明
	織図			救急本部	
22	カイロ県救急本部収支報告書	図書	プリント	カイロ県救急本部	2001, 2002,
	(01年度,02年度,03年度)			19.19 19. 4- 1-4-	2003
23	ギザ県救急本部収支報告書(03	図書	プリント	ギザ県救急本部	2003
24	年度) カリユビーヤ県救急本部収支報		プリント	カリユビーヤ県救急	2002, 2003
24	カリユヒーヤ県教忌本部収支報 告書 (02 年度, 03 年度)	図書	ノリント	カリユヒーヤ県救急 本部	2002, 2003
25	日日(02年度、03年度)	図書	プリント	モノフィーヤ県救急	2002, 2003
23	告書(02年度,03年度)			本部	2002, 2003
26	ベヘイラ県救急本部収支報告書	図書	プリント	ベヘイラ県救急本部	2002, 2003
	(02年度,03年度)			7 7 7 7 7 7 7 7	,
27	アレキサンドリア県救急本部収	図書	プリント	アレキサンドリア県	2002, 2003
	支報告書(02年度,03年度)			救急本部	
28	ガルビーヤ県救急本部収支報告	図書	プリント	ガルビーヤ県救急本	2002, 2003
	書(02年度,03年度)			部	
29	カフル・シェイク県救急本部収	図書	プリント	カフル・シェイク県	2002, 2003
20	支報告書(02年度,03年度)	m ==		救急本部	2002 2002
30	シャルキーヤ県救急本部収支報	図書	プリント	シャルキーヤ県救急	2002, 2003
21	告書(02年度,03年度)	₩ #	- ∱11>, L	本部	2002, 2003
31	ダカリーヤ県救急本部収支報告	図書	プリント	ダカリーヤ県救急本 部	2002, 2003
32	書(02年度,03年度) ダミエッタ県救急本部収支報告	図書	プリント	□ ダミエッタ県救急本	2002, 2003
32	ダミエツグ宗教忌本部収支報合 書(02 年度, 03 年度)	凶音	ノリノト 	タミエッタ県救忌本 部	2002, 2003
	目(52 十尺,53 十尺)			ㅁㅂ	

9 . 救急ステーション活動実績内訳 2002年

		事故件数							被災者数														その他サー	ピス			
	県名	火災·爆 発	高速道路で 事故	市内の事故	その他	合計	出場回数	一日平均 出場回数	高速道路	市内	電車	火	傷	喧嘩	水難	中毒	その他	病院への搬送	現場で治療	搬送中死亡	死者	合計	治療のみ	酸素配達	捨て子搬送	未熟児搬送	その他
												火傷	爆発					注1				~	(未出場)				注2
1 カ1	`□	24	2,78	4,93	3,233	10,976	90,378	248	2,949	5,043	103	1,177	35	3,902	0	1,38	1 (14,590	10,545	1	1,328	11,874	21,629	24,409	194	870	38,441
2 ギ	Ť	32	3,70	3,07	1,257	8,074	48,169	132	5,112	5,592	503	414	25	4,366	0	876	6 (16,888	1,207	0	698	1,905	4,411	2,826	0	С	26,550
3 カリ	ユビーヤ	7	5,04	2,91	1 2,507	10,469	37,081	102	5,437	3,111	283	438	16	1,617	48	677	7 (11,627	1,740	24	855	2,619	755	1,139	19	258	21,419
4 E	フィーヤ	1	1,60	9 8	4,630	6,328	46,563	128	1,727	149	65	269	1	2,741	54	1,674	4 (6,680	176	22	131	329	0	167	16	77	7 39,294
5ベ	ヘイラ	50	2,39	2,17	2,492	7,110	29,019	80	4,266	2,984	109	291	92	1,980	60	597	7 (10,379	1,033	31	637	1,701	38	73	25	215	16,626
6アレ	クサンドリア	38	1,5	3,17	7,979	12,731	50,576	139	2,290	3,762	182	263	61	2,475	150	1,39	1 3,354	13,928	257	1	219	477	1,729	6,322	125	248	8 29,476
7 ガノ	レビーヤ	36	3,3	3,12	1,353	7,841	35,493	97	4,047	4,255	76	152	52	1,504	17	279	9 (10,382	463	177	564	1,204	2,828	737	126	41	1 23,003
8 カフ	ルエルシェイク	26	7:	1,40	3,301	5,451	24,478	67	1,217	2,483	66	91	45	3,058	55	399	9 (7,414	159	0	113	272	900	95	0	490	16,207
9シt	ルキーヤ	33	2,99	91	3,008	6,952	42,201	116	4,142	1,124	125	323	34	3,509	64	878	5 5	10,250	1,284	85	276	1,645	1,448	166	83	474	4 29,583
10 ダナ	ルリーヤ	17	1,4	35 55	2,628	4,639	45,679	125	2,611	679	58	282	51	3,374	38	758	3 (7,851	301	18	148	467	6,090	2,463	56	461	1 34,381
11 ダミ	エッタ	14	1,2	59 51	1 561	2,345	22,129	61	1,701	810	2	180	30	1,583	239	440	0 (4,985	1,685	15	126	1,826	414	638	42	97	7 14,541
合!	†	278	26,8	22,87	32,949	82,916	471,766	1,295	35,499	29,992	1,572	3,880	442	30,109	725	9,350	3,40	114,974	18,850	374	5,095	24,319	40,242	39,035	686	3,231	1 289,521

注1:「病院への搬送」は被災者数の「高速道路」から「その他」までの合計

注2:「その他」は搬送不要、未発見等

												Number of	
					Ту	ре			ndition			Emergency	
		1		1			Wor	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jur (Total)
airo		1711	TOYOTA	1990	1		1				329,670	654	;
_			TOYOTA	1990	1		1				234,210		3:
_		4140 3784	TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1		1				111,600 394,810	1,165 392	3
		1655	TOYOTA	1990	1		'		1		256,262	736	
		1626	TOYOTA	1990	1				1		258,643		-
			TOYOTA	1990	1				1		278,783		
			TOYOTA	1990	1			1	4		374,171	225	
			TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1				1	1	231,088	-	
		-	Egypt	1990	1					1			
		-	Egypt	1990	1					1	-		
		-	Egypt	1990	1					1			
		6206	Egypt	1990	1			1		1	160,603	201	1
			TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1			1			64,407	896	1:
			TOYOTA	1990	1		1	·			231,500	840	5
		6020	TOYOTA	1990	1			1			196,329	815	-
			TOYOTA	1990	1		1				160,665	919	-
			TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1		1		1		- 255,944	- 964	
		1785 2123	TOYOTA	1990	1		1			1	216,420	964	6
			Mercedes	1992	1		1				179,400	-	2
		4267	Mercedes	1992	1		1				176,498	-	3
			Mercedes	1992	1		1				194,958	-	4
			Mercedes Mercedes	1992 1992	1		1				216,461 6,550	-	2
			Mercedes	1992	1		1				123,200		4
			Mercedes	1992	1		1				189,069		1
			Mercedes	1992	1		1				110,528		6
			Mercedes	1992	1		4		1		153,955		-
<u> </u>			Mercedes Mercedes	1992 1992	1		1				195,288 182,530		1 ₄
<u> </u>			Mercedes	1992	1		1				166,334		2
			Mercedes	1992	1		1				82,270		3
		4086	DAIHATSU	1993	1		1				138,476	523	1,2
			DAIHATSU	1994	1		1				112,901	922	8
		3976 4730	Germany Germany	1996 1996	1		1				2,716 150,035	744 1,190	7
		4150	Germany	1996	1		1				89,785	828	3
		4141	Ford, Turky	1996	1			1			116,793	912	-
		3971	Ford, Turky	1996	1		1				60,936	249	2
		3980 3955	- Germany	1996 1996	1		1				137,280 1,728	210 1,271	7 5
		3978	Germany	1996	1		1				130,670	1,073	2:
		3935	Germany	1996	1		1				158,184	969	5
			Germany	1996	1		1				225,096		7:
_			Germany	1996	1		1			4	153,950		3
-			Mercides Ford, Turky	1996 1996	1					1	103,563 96,976		-
-			Ford, Turky	1996	1					1	74.004		
			Ford, Turky	1996	1					1	92,811		
			Ford, Turky	1996	1					1	12,827	94	
<u> </u>		3974	Ford, Turky	1996	1					1	74.675	-	-
\vdash		3972 3956	Ford, Turky Germany	1996 1996	1			1		1	74,675	532	
—			Mercedes	1997	1		1	' '			145,505	684	3
		4289	Mercedes	1997	1		1				112,685	947	5
			Mercedes	1997	1		1				108,171	474	3
<u> </u>			Mercedes Mercedes	1997 1997	1		1		1		220,643	1,648 425	8
			Mercedes Mercedes	1997	1		1				139,096 281,141	798	6
<u> </u>			Mercedes	1997	1		1				219,790		
		2207	Mercedes	1997	1		1				105,449	603	534
			Mercedes	1997	1		1				135,600	940	23
		1211	Mercedes	1997	1		1				114,184	695	22

												Number of	
					Ту	ре		Co	ndition			Emergency	service
					-	-	Woi	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)
		1237	Mercedes	1997	1					1	-		
		443	Ford, Turky	1998	1					1	133,307	1,335	-
		4447	Ford, Turky	1998	1		1				101,383	141	43
		4448	Ford, Turky	1998	1		1				117,946	648	428
		4257	Ford, Turky	1998	1		1				108,315	964	270
		3377	Ford, Turky	1998	1		1				81,112	1,516	551
		4258	Ford, Turky	1998	1			1			82,787	946	-
		3680	Ford, Turky	1998	1		1				55,665	510	200
		4446	Ford, Turky	1998	1					1	117,940	-	-
		2953	Ford, Turky	1998	1		1				10,322	952	296
		3376	Ford, Turky	1998	1		1				73,160	422	518
		4445	Ford, Turky	1998	1		1				119,175	593	280
		4385	Mercedes	1998	1		1				122,701	882	533
		2056	Ford, Turky	1998	1			1			18,551	412	-
		1258	Ford, Turky	1998	1			1			125,823	432	-
		4435	Ford, Turky	1998	1				1		94,096	941	-
		4259	Ford, Turky	1998	1				1		63,424		
		4433	Ford, Turky	1998	1				1		121,033	972	
		4436	Ford, Turky	1998	1					1	110,169	-	
		2115	Mercedes	1998	1					1	-		
		932	Ford, Turky	1999	1		1				99,555	406	298
		1305	Ford, Turky	1999	1		1				56,766	429	590
		4137	Ford, Turky	1999	1			1			101,281	452	-
		3806	Ford, Turky	1999	1					1	17,771	-	
		1988	Ford, Turky	1999	1					1	4,917	-	
		1755	Ford, Turky	1999	1					1	50,295	-	
		18437	Mercedes	2000	1		1				88,759	802	1,014
		18934	Mercedes	2000	1		1				54,340	1,613	142
		4689	TOYOTA	2000	1			1			62,482	945	453
		4527	Mercedes	2000	1		1				56,616	754	237
		18986	Korea	2000	1		1				16,101	248	136
			Mercedes	2000	1		1				39.586	682	432
			Mercedes	2002	1		1				53,620	233	228
			Mercedes	2002	1		1				26,287	108	393
[Mercedes	2002	1		1				39,367	911	700
		13000		全期	Ė		74	11	9	24	20,007	0	
				1994以前			19	4	6	6			
				1995以降			55	7	3	18			

					Τv	ре		Co	ndition			Number of Emergency	/ service
					.,	ρ σ	Wor	king		orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Ju (Total
iza		51035	Ford	1981	1				1		16,623	636	4
<u> </u>		50893 52162	America Gernamy	1986 1986	1		1				88,998 150,280	795 390	5
			Gernamy	1986	1		1				52,934	698	
			Gernamy	1986	1		1				133,973	620	5
			America	1986	1		1				183,885	716	4
			America America	1986 1986	1		1				14,570 13,530	782 648	,
-		50891	Japan	1986	1		1				153,963	876	
			Gernamy	1986	1		1				116,938	432	;
		50953	America	1986	1		1				96,944	408	
_		50984 52160	Japan Gernamy	1986 1986	1		1				159,474 141,131	690 511	
		50932	Japan	1986	1		1				124,073	786	
			America	1986	1		1				143,685	592	
			America	1986	1		1				185,926	795	;
			Gernamy TOYOTA	1986 1990	1		1				57,874 142,390	682 535	
			TOYOTA	1990	1		1				OFF WAR	462	
			TOYOTA	1990	1		1				222,325	376	;
			TOYOTA	1990	1		1				54,620	425	
			TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1		1				266,982 90,632	660 701	
			TOYOTA	1990	1		1				83,675	776	
		1632	TOYOTA	1990	1		1				82,858	511	5,
			TOYOTA	1990	1		1				78,625	676	
_			DAIHATSU DAIHATSU	1994 1994	1		1				72,080 57,887	624 792	
			DAIHATSU	1994	1		1				75,852	808	
			DAIHATSU	1994	1		1				88,446	580	
			Ford, Turky	1996	1		1				53,979	720	
-			Ford, Turky Ford, Turky	1996 1996	1		1		1		97,072 5,536	742 311	
			Ford, Turky	1996	1		1		· ·		85,913	780	
			Mercedes	1997	1		1				79,499	680	
			Mercedes	1997	1		1				36,901	510	
-			Ford, Turky Mercedes	1997 1997	1		1				29,275 60,934	695 605	
			Mercedes	1997	1		1				56,876	690	
			Mercedes	1997	1		1				71,845	357	
			Ford, Turky	1997	1		1				41,690	690	
_			Mercedes Mercedes	1997 1997	1		1		1		137,909 29,928	799 812	
		53886	Ford, Turky	1997	1		1		· ·		114,549	470	
			Ford, Turky	1997	1		1				63,801	328	
			Mercedes	1997	1		1				45,843	412 597	
-			Ford, Turky Ford, Turky	1997 1997	1		1				25,665 56,110		
			Ford, Turky	1997	1		1				31,091	536	
			Ford, Turky	1997	1		1				23,002	488	
			Mercedes	1997 1997	1		1				116,564	895 515	
-			Mercedes Mercedes	1997	1		1				68,561 40,708	718	
			Mercedes	1997	1		1				59,465	315	
			Mercedes	1997	1		1				85,584	298	
		54227	Ford, Turky	1997	1		1				94,528	456	
_		54228 53882	Ford, Turky Ford, Turky	1997 1997	1		1				26,628 117,420	308 534	
			Ford, Turky	1997	1		1				93,782	682	
			TOYOTA	1997	1		1				181,378	676	
			TOYOTA	1997	1		1				22,261	720	
-			Mercedes Mercedes	1997 1997	1		1				144,519 124,853	805 504	
			Mercedes	1997	1		1				113,510	320	
		54042	Mercedes	1997	1		1				12,149	535	
			Mercedes	1997	1		1				221,523	434	
			TOYOTA Mercedes	1997 1998	1		1				35,077 100,208	628 620	
			Mercedes	1998	1		1				132,854	640	
		54325	Mercedes	1998	1		1				96,284	487	
			Mercedes	1998	1		1				119,558	680	
<u> </u>			Mercedes Mercedes	1998 1998	1		1	-			83,462 53,937	732 340	
<u> </u>			Mercedes	1998	1		1				145,100	590	
		54343	TOYOTA	2000	1		1				68,443	658	
		54342	TOYOTA	2000	1		1				14,258	356	
		52088 18178	Ford, Turky Ford, Turky	2000	1		1				12,580 83,985	820 522	
		18973	Ford, Turky	2001	1		1				30,989	318	
			,	全期	Ė		76	0	3	0			
				1994以前			29	0	1	0			
	houbra	24602	Ford	1995以降 1978	1	<u> </u>	47	0	2	0]

												Number of	_
					Ту	ре			ndition			Emergency	
	1						Wor	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Ju (Total
	Shoubra	28701	Ford	1978	1					1		-	-
	Shoubra	10160	Peguet	1980	1					1		-	-
	Kanatar	10362	Ford	1981	1			1			190,902	171	1
	Kanatar	10364	Ford	1981	1					1	61,824	73	-
	Kanatar	10304	Ford	1981	1					1	56,365	-	
	Shoubra	10161	Ford	1981	1			1		4	68,994	168	1
	Shoubra	10264	Ford	1981	1					1		-	
	Shebiene Kafr shokr	378 544	Ford Pequet	1981 1982	1			1		1	297,132	- 553	- 5
	Benha	542	Peguet	1985	1			- '	1		189,953	260	2
	Qulyoub	442	Peguet	1985	1				'	1	-	- 200	
	Benha	270	TOYOTA	1990	1			1			171,592	720	
	Benha	666	Ford	1990	1				1		60,536	-	2
	Toku	274	TOYOTA	1990	1		1				187,329	472	4
	Qulyoub	276	TOYOTA	1990	1		1				252,093	266	2
	Kanatar	10295	TOYOTA	1990	1			1			198,056	430	4
	Shoubra	272	TOYOTA	1990	1		1				191,873	886	·
	Shoubra	273	TOYOTA	1990	1		1				217,847	400	
	Shoubra	10261	TOYOTA	1990	1		1				141,747	245	
	Khanka	464	TOYOTA	1990	1			1			94,145	284	
	Benha	433	Mercides	1992	1			1			175,808	2,300	
	Kaha	434	Mercides	1992	1			1			150,723	284	
	Kanatar	1063	Mercides	1992	1			1	4		20,498	388	
	Kanatar	1064	Mercides Mercides	1992 1992	1				1		94,592	161 487	
	Kanatar Shebiene	1109 2700		1992	1			1	1		165,893 76,097	285	
	Khanka	406	Mercides Mercides	1992	1			1			132,295	701	
	Kafr shokr	34	Mercides	1992	1			1			206,193	1,236	
	Shebiene	18223	Ford	1993	1				1		274,311	26	
	Toku	465	DAIHATSU	1994	1		1		'		115,491	457	
	Kanatar	461	Toyota	1995	1		·	1			63,124	410	
	Shoubra	466	Toyota	1995	1			1			189,003	596	
	Qulyoub	481	Ford, Turky	1996	1			1			85,081	317	
	Qulyoub	488	Ford, Turky	1996	1			1			46,870	233	
	Shoubra	480	Ford, Turky	1996	1		1				42,927	436	
	Khanka	530	Mercides	1996	1		1				94,871	561	
	Benha	528	Mercides	1997	1			1			125,864	2,432	1,
	Benha	587	TOYOTA	1997	1				1		121,021	1,950	
	Benha	392	Ford, Turky	1997	1			1			19,220	-	
	Toku	634	Mercides	1997	1		1				50,202	342	
	Toku	598	Ford, Turky	1997	1		1				69,086	495	
	Kaha	595	Ford, Turky	1997	1		1				30,002	250	
	Qulyoub Qulyoub	597 601	Ford, Turky Ford, Turky	1997 1997	1		1				77,854 59,879	433 376	
	Kanatar	614	Mercides	1997	1		1				82,617	418	
	Kanatar	599	Ford, Turky	1997	1		1				73,730	477	
	Shoubra	612	Mercides	1997	1		1				97,228	456	
	Shoubra		Ford, Turky	1997	1		1				4,070		-
	Shebiene		Ford, Turky	1997	1		1				85,910	870	
	Khanka	611	Mercides	1997	1		1				21,684	367	
	Kafr shokr	596	Ford, Turky	1997	1		1				35,964	288	
	Benha	529	Mercedes	1998	1		1				70,364	483	
	Benha	589	Mercedes	1998	1		1				65,239	2,332	1,
	Qulyoub	616	Mercedes	1998	1				1		21,729	316	
	Qulyoub	610	Mercedes	1998	1		1				87,022	409	
	Shebiene	600	Mercedes	1998	1		1				72,354	305	
	Kafr shokr	527	Mercedes	1998	1		1				118,382	1,120	
	Benha	623	Ford, Turky	1999	1		1		4		35,295	471	
	Benha	607	Ford, Turky	1999	1		4		1		35,660	2,101	-
	Kanatar	672	Ford, Turky	2000	1		1				24,482	396	
	Shoubra Shoubra	36 18120	Mercedes Mercedes	2000 2002	1		1				50,688 23,812	485 166	
	Shoubra		Mercedes	2002	1		1				10,246	145	
	Silvubia	13423	MICIOCUCS	全期	-		30	18	8	8	10,240	143	
		+		1994以前			6	12	5	8			
	+			1995以降			24	6	3	0			

				1 0 1 212/15	イス/じ ふー	H 80 1	11八八					Ni. and no. of	
					Tv	ре	I	Co	ndition			Number of Emergency	, convice
					ı y	pe	Wor	king		orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun (Total)
Monofiya	Shebein El Koum	10/248	Peguet	1967	1					1	-	-	-
,	Shebein El Koum	10/455	Ford	1978	1					1	-	-	-
	Shebein El Koum	10/406	Ford	1978	1					1	-	-	<u>-</u>
	Shebein El Koum	10/472 10/394	Ford	1978 1979	1					1	-	-	-
	Shebein El Koum Ashmoun	33151	Japan Ford	1979	1					1	-	-	
	Tala	19824	Ford	1981	1					1	-	-	-
	El Shouhada	10/504	Japan	1982	1					1	-	-	-
	Shebein El Koum		Peguet	1983	1					1	-	-	-
	Shebein El Koum	10/446	Japan	1984	1			4		1	- 070 440	- 4 404	-
	El Bagour Tala		Mercides Mercides	1987 1987	1			1			270,149 26,039	1,121 70	83
	Tala	18525	Ford	1987	1			- '		1	-	- 70	-
	Sirs El Layan		Mercides	1987	1	27				1	191,266	567	37
	Shebein El Koum		TOYOTA	1990	1			1			346,115	880	51
	Quieana		TOYOTA	1990	1			1			318,123	2,167	27
	Quieana	10/402	TOYOTA	1990	1			1			344,810	990	38
	Birkit El Saba's El Shouhada		TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1			1			241,227 231,248	1,561 1,315	94 87
	Ashmoun		TOYOTA	1990	1			1			211,395	540	44
	El Bagour		TOYOTA	1990	1			1			22,144	1,090	80
	Tala	10/400	TOYOTA	1990	1			1			276,609	324	8
	Ashmoun	10/1303		1991	1			1			260,042	99	9
	Menouf		Mercides	1992	1			1			161,358	359	43
	El Sadat Ashmoun		Mercides Mercides	1992 1992	1			1			175,484 182,273	485 497	13 32
	Ashmoun		Mercides	1992	1			1			149.225	351	26
	Sirs El Layan		Mercides	1992	1			· ·		1	179,042	626	59
	Tala	10/895	Ford, Turky	1995	1			1			294,592	2,382	32
	Tala		Ford, Turky	1995	1			1			138,796	2,328	63
	Sirs El Layan		Ford, Turky	1995	1			1			123,112	657	15
	Shebein El Koum Quieana		Ford, Turky Ford, Turky	1996 1996	1					1	72,458	1,004	59
	El Shouhada		Ford, Turky	1996	1			1		'	81,322	528	35
	El Shouhada	10/913	Ford, Turky	1996	1			1			1,431,108	1,119	74
	El Sadat	10/936	Ford, Turky	1996	1			1			101,230	190	10
	Ashmoun		Ford, Turky	1996	1			1			65,731	325	27
	Ashmoun		Ford, Turky	1996	1			1			73,056	320	23
	Shebein El Koum Shebein El Koum		Mercides Mercides	1997 1997	1			1			174,847 207,408	218 1,408	95 1,05
	Shebein El Koum		Mercides	1997	1			1			167,940	1,252	82
	Shebein El Koum		Mercides	1997	1			1			195,997	1,404	1,23
	Menouf		Mercides	1997	1			1			144,520	992	80
	Tala		Mercides	1997	1			1			38,686	918	81
	Shebein El Koum		Ford, Turky Mercedes	1998 1998	1		1	1			118,455 155,790	1,426 1,284	58 79
	Shebein El Koum Shebein El Koum		Mercedes	1998	1			1			108,299	1,796	1,12
	Shebein El Koum		Mercedes	1998	1			1			17,028		80
	Menouf		Ford, Turky	1998	1		1				80,614	565	36
	Menouf	10/1133	Mercedes	1998	1			1			126,143	820	95
	Quieana		Mercedes	1998	1			1			82,917	2,105	51
	Quieana		Mercedes	1998	1			1			121,716		67
	Birkit El Saba's El Shouhada		Mercedes Ford, Turky	1998 1998	1		1	1			52,274 90.183	762 915	50 2
	El Sadat		Mercedes	1998	1		-	1			93,071	702	18
	El Sadat		Mercedes	1998	1			1			10,068		39
	El Bagour		Mercedes	1999	1		1				70,824	1,255	93
	Shebein El Koum		Ford, Turky	2001	1		1				16,866		70
	Shebein El Koum		Ford, Turky	2001	1		1				9,745		43
	El Sadat Shebein El Koum		Ford, Turky Mercedes	2001 2002	1		1	-			41,395 49,514	1,006 710	10 1,12
	Shebein El Koum		Mercedes	2002	1		1				28.804	543	82
	Birkit El Saba's		Mercedes	2002	1		1				10,629	336	53
				全期			10	38	0	15			
				1994以前			0	15	0	13			
				1995以降			10	23	0	2			<u> </u>

					Tv	ре		Co	ndition			Number of Emergency	, service
					ı y	pe	Wor	king		orking		2002	2003
		Danistratia		Voor of	Ordin					Not	Total		
vernorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Repairable	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jı (Tota
					,		problem	problem	'	*2	MIII	(Total)	(TOLA
neira	Edco	1240	America (Chevror		1					1			
		28846	America	1978	1					1			
		1315	America	1978	1					1			
		1299	America	1978	1					1			
		28678	America	1978	1					1			
		639	America	1978	1					1			
		1463	France	1979	1					1			
	14 4 ELD	1351	France	1979	1					1	000 100	40-	
	Kafr El Dawar	1460	Germany	1980	1			1			282,496	487	
		1396	France	1980	1					1			
		34573	Germany	1980	1					1			
		293	Germany	1980	1					1			
		1373	France	1980	1					1			
		1375	France	1980	1					1			
		372	Germany	1980	1					1			
		1476	Germany	1980	1					1			
		36363	France	1981	1					1			
		36368	France	1981	1					1			
		1523	France	1982	1					1			
	U	1564	France	1982	1					1	110		
	Hosh Essa	1120	Germany	1983	1		1				149,334	98	
		1367	Japan	1984	1					1			
		956	France	1984	1					1			
		1389	Japan	1984	1					1			
		1497	Japan	1984	1					1			
	Rasheed	1442	America (Ford)	1985	1					1			
		997	America	1985	1					1			
		995	America	1985	1					1			
		962	France	1985	1					1			
	Edoko	1121	Germany	1986	1		1				207,578		
	Abu Houmos	1119	Germany	1986	1		1				109,651	209	
		1341	Japan	1987	1					1			
		1439	France	1989	1					1			
		1342	Japan	1989	1					1			
	Kom Hamada	1546	TOYOTA	1990	1		1				96,221	253	
	El Rahmanyah	1509	TOYOTA	1990	1		1				265,249	487	
	Rasheed	1505	TOYOTA	1990	1		1				254,297	989	
	Etay El Baroud		TOYOTA	1990	1		1				121,471	157	
	Etay El Baroud	1508	TOYOTA	1990	1		1				184,826	612	
	Etay El Baroud		TOYOTA	1990	1		1				170,895	537	
	Hosh Essa	2061	TOYOTA	1990	1		1				251,257	363	
	Hosh Essa	1507	TOYOTA	1990	1		1				252,824	102	
	(El Behairah)	1604	TOYOTA	1990	1		1				145,138	396	
		1374	TOYOTA	1990	1					1			
		1358	TOYOTA	1990	1					1			
	El Rahmanyah	1673	Mercedes	1992	1		1				131,330	193	
	Rasheed	1672	Mercedes	1992	1		1				158,533	277	
	Wadi El Natroon	1704	Mercedes	1992	1		1				116,367	142	
	Wadi El Natroon	1674	Mercedes	1992	1		1				87,935	175	
	Etay El Baroud	1668	Mercedes	1992	1		1				96,566	247	
	West El Noubaryah	1708	Mercedes	1992	1		1				157,219	389	
	Badr city	115	Mercedes	1992	1		1				165,127	97	
	Badr city		Mercedes	1992	1		1				172,319	69	
	Shabra Kheit	1759	DAIHATSU	1993	1		1				95,323	287	
	West El Noubaryah	18306	Fiat	1993	1		1				81,758	18	
		18282	Fiat	1993	1					1			
			Fiat	1993	1					1			
		1733	DAIHATSU	1993	1					1			
		18201	Fiat	1993	1					1			
		18281	Fiat	1993	1					1			
		1732	DAIHATSU	1993	1					1			
		1776	Fiat	1993	1					1			
		3448	DAIHATSU	1993	1					1			
	Abu El Matameer	1796	Ford, Turky	1996	1		1				171,858	573	
	Badr city	996	Ford, Turky	1996	1		1				91,020	115	
	Shabra Kheit		Ford, Turky	1996	1		1				100,368	189	
	Abu El Matameer	731	Mercides	1997	1		1				147,541	541	
	Abu El Matameer	730	Mercides	1997	1		1				80,000	85	
	El Rahmanyah	390	Mercides	1997	1		1				78,569	234	
	Wadi El Natroon		Mercides	1997	1		1				134,282	321	
	Damanhour	732	Mercides	1997	1		1				59,938	338	
	Kom Hamada	487	Ford, Turky	1998	1		1				56,672	98	
	Edoko	660	Mercedes	1998	1		1				89,916	80	
	Abu Houmos	753	Ford, Turky	1998	1		1					182	
	Abu Houmos	754	Mercedes	1998	1		1				32	245	
	Rasheed	544	Mercedes	1998	1		1				166,823	253	
	El Delengat	381	Mercedes	1998	1		1	İ			91,532	524	
	El Delengat	208	Ford, Turky	1998	1		1				33,422	304	
	Wadi El Natroon	485	Ford, Turky	1998	1		1				36,370		
	Etay El Baroud	324	Ford, Turky	1998	1		1				33,043	234	
	Damanhour		Mercedes	1998	1		1	1	1	 	161,838	1,092	
	Damanhour	149	Mercedes	1998	1		1	 	 		91,837	1,032	
	Damanhour	338	Ford, Turky	1998	1	 	1	<u> </u>	 	 	11,489		

Number of

												Number of	
					Ту	ре		Со	ndition			Emergency	/ service
							Wor	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.		Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem		Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)
	Kafr El Dawar	648	Mercedes	1998	1		1				32,179	642	
	Kafr El Dawar	443	Ford, Turky	1998	1		1				54,564	460	
	West El Noubaryah	748	Ford, Turky	1998	1		1				39,855	193	207
	Damanhour	958	Ford, Turky	1998	1					1	40,088		
	Wadi El Natroon	646	Ford, Turky	1999	1		1				46,915	146	106
	Wadi El Natroon	18176	Mercedes	2002	1		1				13,651	43	103
				全期			47	1	0	41			
				1994以前			22	1	0	40			
				1995以降			25	0	0	1			

				10. 乐加	14X/Ex-		HI. JUIC						
								0:	. Pe	-		Number of	
					IУ	ре	10/0		ndition	a alsia a		Emergency	
		1		1			VVOI	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)
Alexandia		744	Ford, USA	1975	1			1			17,819		
		746	Ford, USA	1975	1		1				152,767		
		777	Ford, USA	1975	1		1				189,461		
		751	Mercedes	1986	1				1		324,550		
			Mercedes	1986	1				1		326,416		
			Mercedes	1986	1		1				363,835		
	rotation		TOYOTA	1990	1			1					
		739	TOYOTA	1990	1		1				301,377		
			TOYOTA	1990	1			1			299,362		
			TOYOTA	1990	1		1				308,456		
			TOYOTA	1990 1990	1		1				293,190		
			TOYOTA TOYOTA	1990	1			1			315,082 369,636		
		765	TOYOTA	1990	1		1	'			195,355		
			Mercedes	1992	1		-	1			164,409		
			Mercedes	1992	1		1	- '			173,634		
			Mercedes	1992	1		1				369,636		
			Mercedes	1992	1		<u> </u>	1			190,093		
		761	Mercedes	1992	1		1				103,116		
			Mercedes	1992	1		1				215,209		
		727	Ford, Turky	1995	1			1			150,056		
		780	Ford, Turky	1995	1		1				1,636,336		
		781	Ford, Turky	1995	1		1						
		783	Ford, Turky	1995	1			1			134,598		
		784	Ford, Turky	1995	1		1				126,594		
		785	Ford, Turky	1995	1		1				178,790		
		786	Ford, Turky	1995	1			1			144,435		
		787	Ford, Turky	1995	1				1		175,660		
		788	Ford, Turky	1995	1		1	4			105.000		
		789	Ford, Turky	1995	1		1	1			125,692		
		790 791	Ford, Turky Ford, Turky	1995 1995	1		1	1			151,979 167,861		
		791	Ford, Turky	1995	1			<u> </u>	1		151,593		
		792	Ford, Turky	1995	1			1			151,593		
		622	Ford, Turky	1997	1		1	'			112,420		
		641	Ford, Turky	1997	1			1			150,832		
		642	Ford, Turky	1997	1		1	·			119,864		
		644	Ford, Turky	1997	1		1				151,657		
		661	Ford, Turky	1997	1		1				46,706		
		674	Ford, Turky	1997	1		1				47,551		
		729	Mercedes	1997	1			1			219,424		
			Mercedes	1997	1		1				144,415		
			Mercedes	1997	1		1						
			Mercedes	1997	1		1				160,880		
			Mercedes	1997	1		1				145,550		
			Mercedes	1997	1		1				166,945		
			Mercedes	1997	1		1		4		208,067		
			Mercedes Mercedes	1997 1997	1		1		1		176,155 205,445		
			Mercedes	1997	1		-		1		18,635		
		671	Ford, Turky	1997	1			1	'		105,141		
			Ford, Turky	2000	1			1			55,019		
			Ford, Turky	2000	1		1	<u> </u>			32,146		
			Ford, Turky	2000	1		1				47,506		
			Ford, Turky	2000	1		1				38,506		
			Mercedes	2000	1		1				76,205		
			Mercedes	2002	1		1				27,715		
			Mercedes	2002	1		1				2,677		
				全期			36	16	6	0	,		
				1994以前			12	6	2	0			
				1995以降			24	10	4	0			

												Number of	
					Ту	ре		Co	ndition			Emergency	service
					·		Wor	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jui (Total)
Gharbiya	Santa	12016	Ford	1980	1					1	100,599	-	-
	Mehalla Fast road	6007	Ford	1981	1		1				131,640	375	2
	Tanta	30	Ford	1985	1		1				211,071	862	6
	Tanta	28	Ford	1985	1		1	4			196,265	911	6
	Tanta Tanta	27 24	USA USA	1985 1985	1			1			256,531 229,179	940 831	6
	Bassin	150017	Ford	1985	1		1	- '			216,178	345	3
	Bassin	150017	Ford	1985	1		1				232,768	49	1
	Bassin	150016	Ford	1985	1		1				149,777	55	
	Santa	12009	Ford	1985	1		1				105,568	156	2
	Santa	12015	Ford	1985	1		1				171,170	157	1
	Katoor	29	Ford	1985	1		1				154,300	185	
	Katoor	31	Ford	1985	1		1				139,042	114	
	Zefta	12010	Ford	1985	1				1		129,836	241	1
	Zefta Kefr Elzweet	12011	Ford	1985	1		1				256,119	877 221	1
	Kafr Elzyaat Tanta	150015 39	Ford Mercides	1985 1986	1		1				133,371 192,977	904	7
	Kafr Elzyaat		Mercedes	1986	1		1				141,991	206	2
	Tanta	66	TOYOTA	1990	1		1				162,590	654	7
	Mehalla Fast road	6006	TOYOTA	1990	1		1				212,983	780	8
	Bassin	15008	TOYOTA	1990	1		1				136,693	313	2
	Bassin	15009	TOYOTA	1990	1		1				140,027	306	3
	Katoor	67	TOYOTA	1990	1		1				112,065	353	2
	Samanaud	6003	TOYOTA	1990	1		1				171,491	208	1
	Samanaud	6004	TOYOTA	1990	1		1				124,260	339	2
	Samanaud Mehalla Fast road	6014 6012	TOYOTA TOYOTA	1990 1990	1		1				71,455 100,034	377 470	3
	Zefta	12013	TOYOTA	1990	1		1				54,319	292	2
	Tanta	78	Mercides	1992	1		1				145,166	700	7
	Tanta	79	Mercides	1992	1		1				172,737	971	7
	Mehalla Fast road	6018	Mercides	1992	1		1				155,602	259	2
	Zefta		Mercedes	1992	1		1				61,432	292	1
	Kafr Elzyaat		Mercedes	1992	1		1				79,138	275	2
	Samanaud	6019	Egypt	1992	1		1				41,932	50	0
	Kafr Elzyaat		Mercedes	1993 1994	1		1				112,517 73,635	232 407	2
	Mehalla Fast road Mehalla Fast road	6021 6023	DAIHATSU Mercides	1994	1		-	1			77,255	392	3
	Santa		Ford, Turky	1996	1		1	'			77,130	464	5
	Santa	12021	Ford, Turky	1996	1		1				83,569	355	1
	Zefta	12004	Ford, Turky	1996	1		1				46,936	226	1
	Kafr Elzyaat	15006	Ford, Turky	1996	1		1				28,383	228	2
	Tanta	45	Mercides	1997	1		1				98,141	925	6
	Tanta	9	Mercides	1997	1		1				108,524	921	7
	Tanta	57	Mercides	1997	1		1				99,738	885	6
	Tanta Bassin	26 15003	Mercides Ford, Turky	1997 1997	1		1	1			76,561 51,123	745 281	7
	Santa	12005	Ford, Turky	1997	1		1	- '			14,649	276	2
	Katoor	0.7	Mercides	1997	1		'	1			27,331	482	2
	Kafr Elzyaat		Mercedes	1997	1			1			53,186	107	1
	Tanta		Mercedes	1998	1		1				66,810	909	7
	Tanta	47	Mercedes	1998	1		1				59,169	946	7
	Tanta		Mercedes	1998	1		1				80,149	80,149	6
	Mehalla Fast road		Mercedes	1998	1			1			45,697	331	2
	Mehalla Fast road		Mercedes	1998	1			1			74,901	632	8
	Katoor	19	Ford, Turky	1998	1		1				22,463	157	1
	Kafr Elzyaat		Ford, Turky	1998	1		1				33,766	326	2
	Samanaud Samanaud		Ford, Turky Mercedes	1998 1998	1		1	1			24,398 42,399	268 434	2
	Tanta		Mercedes	2002	1		1	- '			20,307	570	9
	Kafr Elzyaat		Mercedes	2002	1		1				5,177	81	1
	,	1		全期			49	9	1	1	÷,		
				1994以前			32	2	1	1			
				1995以降			17	7	0	0			

				10. 宗办	水心.	# HU /	田17101						
												Number of	
					Ту	/pe		Co	ndition			Emergency	/ service
							Wor	king	Not w	orking		2002	2003
		Registratio		Year of	Ordin		No	Minor	Repairable	Not	Total	Jan1Dec.	Jan1Jun.
Governorate	District	n No.	Manufacturer	Production	ary	ICU	problem	problem	*1	Repairable	Km	(Total)	(Total)
					,		problem			*2		` '	,
Kafr el sheikh	Beyalah		CHEVOLET	1984	1			1			109,030		487
	Motobas		Mercedes	1986	1			1			242,431	185	46
	Desook		TOYOTA	1990	1			1			315,425	749	573
	Balteem		TOYOTA	1990	1		1				321,021	630	458
	Al Hamal		TOYOTA	1990	1			1			201,189	715	535
	Beyalah		TOYOTA	1990	1		1				112,999	434	423
	El Reyad		TOYOTA	1990	1		1				156,512	868	65′
	El Reyad		TOYOTA	1990	1			1			289,777	857	657
	Sedi Salem		TOYOTA	1990	1			1			135,381	821	37′
	Kafr el sheikh		Mercedes	1992	1			1			298,266	408	45
	Kafr el sheikh		Mercedes	1992	1					1	194,970		
	Pellen		Mercedes	1992	1			1			121,342	561	278
	Desook		MERCEDES	1993	1			1			200,220	567	4
	Fowa		DAIHATSU	1993	1			1			90,692		398
	Balteem		DAIHATSU	1993	1			1			142,958	474	337
	Al Hamal		MERCEDES	1993	1			1			207,582	284	213
	Al Hamal		MERCEDES	1993	1		1				50,820	564	420
	El Reyad	1009	Ford	1993	1			1			90,533	63	159
	Kafr el sheikh	1000	Ford, Turky	1996	1			1			65,685	60	6
	Al Hamal	710	Ford, Turky	1996	1		1				69,360		31:
	El Reyad		Ford, Turky	1996	1		1				149,958	443	318
	Kafr el sheikh		MERCEDES	1997	1		1				28,433	102	12
	Kafr el sheikh		Ford, Turky	1997	1		_	1			101,386	330	299
	Desook		MERCEDES	1997	1		1	_			58,686		373
	Desook		Ford, Turky	1997	1			1			79,240	364	370
	Beyalah		MERCEDES	1997	1		1				20,115		39:
	Motobas		MERCEDES	1997	1		1				53,271	635	38
	Pellen	224 931	MERCEDES Ford, Turky	1997 1998	1		1	1			81,563	342 1.186	270 1,584
	Kafr el sheikh		Ford, Turky		1		1	1			67,113 95,530		
	Kafr el sheikh Kafr el sheikh	934 879	Ford, Turky	1998 1998	1		1	1			95,530 77,890	1,784 994	1,170 75
			Mercedes	1998	1		1	1				707	53:
	Desook		Mercedes		1		1				133,813		57:
	Balteem Beyalah		Ford, Turky	1998 1998	1		1	1			96,636 19,207	498	34
	Motobas	15109	Ford, Turky	1998	1		1	<u> </u>			65,719	638	319
	Pellen	877	Ford, Turky	1998	1		1				95,661	585	29:
	Sedi Salem	927	TOYOTA	1998	1		1				12,305	472	29.
	Kafr el sheikh	972	Ford, Turky	2001	1		-	1	-		47.876		672
	Fowa	972	Ford, Turky	2001	1		1				29.009		665
	Kafr el sheikh		Mercedes	2001	1		1				29,009 11,643	402	246
	Naii ei Sileikii	10110	METCERES	全期			19	20	0	1	11,643	402	240
		-		1994以前			4	13	0	1			-
		-		1994以削			15	7	0	0			-
ļ				コカカウト人が年		L	10	_ ′	U	U		ļ	<u> </u>

												Number of	
					Ту	ре		Co	ndition			Emergency	service
					,		Wor	king	Not w	orking		2002	2003
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jur (Total)
Sharqiya	Bbeys	40236	Mercides	1986	1		1				111,387	423	40
.,	Abu Hammed	9009	Mercides	1986	1			1			99,622	422	14
	Zagazig	50010	TOYOTA	1990	1		1				201,037	2,522	1,3
	Hehya	10008	TOYOTA	1990	1		1				231,268	3,225	1,5
	Abu Kabier	60201	TOYOTA	1990	1		1				127,804	1,020	7
	Fakous	10012	TOYOTA	1990	1		1				170,051	600	3
	Al Hosneya	10010	TOYOTA	1990	1		1				150,059	353	6
	Deyard Negm	31016	TOYOTA	1990	1		1				187,974	388	2
	Menia El Kamh	80036	TOYOTA	1990	1		1				154,159	691	6
	Abu Hammed	90020	TOYOTA	1990	1		1				130,439	912	1,1
	Awlad Sakr	50011	TOYOTA	1990	1		1				153,768	331	5
	Mashtow El Somk		Ford, Turky	1996	1		1				71,035	249	2
	Menia El Kamh	80152	Ford, Turky	1997	1		1				15,015	2,440	1,5
	Bbeys	40230	Ford, Turky	1997	1		1				39,287	184	
	Mashtow El Somk	3045	Ford, Turky	1997	1		1				73,622	240	1
	Zagazig	414	Mercedes	1998	1		1				111,437	1,518	1,3
	Zagazig	973	Mercedes	1998	1		1				25,443	1,191	1,6
	Awlad Sakr	3111 70138	Ford, Turky	1998 1998	1		1				96,215 57,502	225 641	<u>3</u>
	Kafr Sakr Al Iboahemya	31021	Ford, Turky Ford, Turky	1998	1		1				44,685	288	4 5
	Bbeys		Mercedes	1998	1		1				28,219	90	
	Abu Hammed	90039	Mercedes	1998	1		1				24,824	162	
	Zagazig	972	Mercedes	1998	1		1				25,823	191	2
	Fakous		Mercedes	1998	1		1				46,843	180	1
	Kafr Sakr		Mercedes	1998	1		1				70,695	270	
	Fakous	20220	Ford. Turky	1998	1		1				63,216	300	1
	Zagazig	639	Mercedes	1998	1		1				215,795	2,011	1,2
	Zagazig	716	Mercides	1000	1					1	210,700	2,011	-,-
	Zagazig	170	Mercides		1					1			
	Zagazig	682	Peguet		1					1			
	Zagazig	3012	Ford		1					1			
	Abu Kabier	60225	Nissan		1					1			
	Fakous	10022	Nissan		1					1			
	Fakous	10031	Mercides		1					1			
	Al Hosneya	1969	ElTramco		1					1			
	Al Hosneya	1615	Peguet		1					1			
	Awlad Sakr	10071	Mercides		1					1			
	Kafr Sakr	1617	Peguet		1					1			
	Kafr Sakr		Mercides		1					1			
	Al Iboahemya	10093	Peguet		1					1			
	Al Iboahemya		Mitubishi		1					1			
	Deyard Negm	31026	Mazda		1					1			
	Deyard Negm	31005	Nissan		1					1			
	Zagazig	205	Daihatsu		1					1			
	Menia El Kamh		Peguet		1					1			
	Mashtow El Somk		Peguet		1					1			
	Mashtow El Somk	40201	Peguet		1					1			
	Mashtow El Somk		Toyota (Hi1lu1)		1					1			
	Bbeys		Peguet		1					1			
	Bbeys		Peguet	ļ	1					1			
	Bbeys Aby Hommad		Ford		1								
	Abu Hammed	90024 80136	Ford Toyota	+	1		-			1			
	Bbeys	80146	Toyota	+	1		-			1			
	Bbeys Fakous		Mitubishi	+	1		-			1			
	Mashtow El Somk	40146	Toyota	+	1					1			
	Mashtow El Somk	1616	Peguet	<u> </u>	1					1			
	Al Iboahemva	35259	Mazda	†	1					1			
	Menia El Kamh	80023	Ford	†	1					1			
	Jina Er Kanni	33020		全期			26	1	0	32			
				1994以前			10	1	0	0			
	1	1		1995以降			16	0	0	32			

				Type			ı	Number of					
					IУ	pe	10/		ndition	1		Emergency	
		1		1			Wor	king	Not w	orking		2002	200
Sovernorate	District	Registratio	Manufacturer	Year of	Ordin	ICU	No	Minor	Repairable	Not Repairable	Total	Jan1Dec.	Jan1J
		n No.		Production	ary		problem	problem	*1	*2	Km	(Total)	(Tota
aqahiliya	Dekernes - El Rabe	65283	Dodge	1978	1		1				85,097	3	
	Dekernes - El Rabe			1980	1			1			86,423	53	
	Meer Salayl	55336	Ford	1980	1			1			193,496	1,115	
	Menyet El Nasr, El I		Japan	1981	1			1			89,191	117	
	Menyet El Nasr, El I			1981	1		1				14,401	248	
	Meer Ghamr-Meer I		Mercedes	1985	1		_	1			199,410	317	
	Menyet El Nasr, El l El Mataryah		Nissan Mercedes	1985	1		1				162,805	94	
	El Manzalah	65417 66769	Ford	1986 1986	1		1		1		226,760 870	296	
	Aga + Tanamel	65735	Mercedes	1986	1				1		186,253	554	
	Aga + Tanamel		Mercedes	1986	1		1				227,994	525	
	Belguas - Asfour		Mercedes	1986	1		1				219,073	345	
	El Manzalah	66516	TOYOTA	1990	1		1				282,262	1,715	
	El Gamaliah		TOYOTA	1990	1		·		1		328,861	1,601	
	Dekernes - El Rabe		TOYOTA	1990	1		1				174,104	435	
	El Senbelaween - B		TOYOTA	1990	1		1				227,353	864	
	Meer Ghamr-Meer I		TOYOTA	1990	1		1				244,335	284	
	Meer Ghamr-Meer I	65480	TOYOTA	1990	1		1				258,106	398	
	Aga + Tanamel		TOYOTA	1990	1		1				159,100	721	
	Talkha,Talkha 1, Ta		TOYOTA	1990	1			1			251,264	529	
	Menyet El Nasr, El I		TOYOTA	1990	1		1				216,660	263	
	Menyet El Nasr, El I		TOYOTA	1990	1		<u> </u>		1		279,231	912	
	El Gamaliah	65424	16 - 1	1991	1		1				177,951	1,585	
	Talkha, Talkha 1, Ta		Italy	1991	1		1				76,606	329	
	Talkha, Talkha 1, Ta		Italy	1991	1		4	1			59,506	219	
	Sherbin - Sareea - S		Mercedes	1992	1		1				162,590 205,556	588	
	Belquas - Asfour Belquas - Asfour	65966 66011	Mercedes Mercedes	1992 1992	1		1				194,383	305 354	
	Menyet El Nasr, El I		Mercedes	1992	1		-	1			171,572	407	
	El Manzalah		Mercedes	1992	1		1				187,678	783	
	Dekernes - El Rabe		Mercedes	1993	1		1				120,333	258	
	Dekernes - El Rabe		Fiat	1993	1		'		1		99,040	365	
	El Senbelaween - B		Fiat	1993	1		1				118,595	751	
	Sherbin - Sareea - S	66687	Fiat	1993	1		·	1			106,734	264	
	Talkha, Talkha 1, Ta		Mercedes	1993	1		1				188,266	554	
	Talkha, Talkha 1, Ta		Fiat	1993	1		1				16,098	349	
	Menyet El Nasr, El I		Ford	1993	1			1			294,423	261	
	El Mataryah	66201	DAIHATSU	1994	1		1				164,318	839	
	Belquas - Asfour	66202	DAIHATSU	1994	1			1			144,106	412	
	Belquas - Asfour		DAIHATSU	1994	1		1				173,283	448	
	Dekernes - El Rabe		Ford, Turky	1996	1		1				85,840	382	
	Meer Ghamr-Meer I	66262	Ford, Turky	1996	1		1				60,741	269	
	Aga + Tanamel		Mercedes	1996	1			1			113,049	840	
	Meer Salayl	66353	Mercedes	1996	1		1				148,730	1,038	
	Belquas - Asfour	66260	Ford, Turky	1996	1		1				94,404	312	
	Talkha, Talkha 1, Ta		Mercedes	1996 1996	1		1	1			149,616	1,040 996	
	Talkha,Talkha 1, Ta Meer Ghamr-Meer I		Mercedes		1		1	ı			135,883		
	Meer Ghamr-Meer I		Ford, Turky TOYOTA	1997 1997	1		1				79,793 95,725	315 523	
	Aga + Tanamel		Mercedes	1997	1		1				101,423	850	
	Sherbin - Sareea - S		Mercedes	1997	1		1				141,512	1,029	
	Sherbin - Sareea - S		Ford, Turky	1997	1		1				87,151	227	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1997	1		1				81,741	547	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1997	1		1				135,952	953	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1997	1		1				155,505	893	
	El Mataryah		Ford, Turky	1998	1		1				71,101	366	
	El Manzalah	66690	Ford, Turky	1998	1		1				80,465	984	
	Dekernes - El Rabe		Ford, Turky	1998	1		1				70,123	790	
	Dekernes - El Rabe		Ford, Turky	1998	1		1				93,408	547	
	El Senbelaween - B		Ford, Turky	1998	1				1		83,106	648	
	Belquas - Asfour		Mercedes	1998	1		1				94,055	407	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1998	1		1				130,509	863	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1998	1		1				144,856	908	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1998	1		1				135,967	615	
	El Mansourah, El B		Mercedes	1998	1		1				135,283	1,160	
	El Mansourah, El B		Ford, Turky	1999 2000	1		1				84,909 131,504	1,180 946	
	El Mansourah, El B El Senbelaween - B		Mercedes Mercedes	2000	1		1	-			131,504 26,624	946	
	Meer Ghamr-Meer I		Mercedes	2002	1		1	-			16,410	117	
	INIGEL CHAITH-MEEL I	10032	INICIOCUCS	2002			51	12	6	0	10,410	130	
				 			25	10	5	0			
	 	1		†			26	2	1	0			Ь—

				<u> 1 0 . 宋</u> 乃	<u> ተ</u>		H 1 3 D/								
												Number of			
					Type Condition					Emergency service					
					,		Wor	king	Not w	orking		2002	2003		
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)		
Damietta		1030	France	1982	1			1		_	99.488	411	138		
		Local 4		1983	1			1				1,175	326		
		Local 39		1983	1					1	140,030	,			
		43215	France	1983	1					1	99,389				
		Local 6	Germany	1986	1			1			281,828	586	148		
			Germany	1986	1			1			258,078	216	175		
			TOYOTA	1990	1			1			281,820	815	300		
		48/11	TOYOTA	1990	1			1			148,334	956	472		
			TOYOTA	1990	1			1			266,889	80	298		
			TOYOTA	1990	1			1			182,215	560	399		
			TOYOTA	1990	1			1			264,531	988	330		
			TOYOTA	1990	1			1			38,878	2,469	1,046		
			TOYOTA	1990	1			1			476,988	690	389		
			TOYOTA	1990	1			1			254,305	686	232		
			Mercedes	1992	1			1			300,330	641	227		
			Mercedes	1992	1			1			129,229	19	972		
			DAIHATSU	1994	1			1				1,405	251		
			DAIHATSU	1994	1					1	227,662				
			Mercedes	1996	1			1			132,381	36	396		
			Mercedes	1996	1			1			118,824	479	534		
			Ford, Turky	1996	1			1			116,975	600	504		
			Ford, Turky	1996	1			1			138,988	267	126		
			Ford, Turky	1996	1			1			101,496	117	324		
			Mercedes	1997	1			1			123,233	1,228	903		
			Mercedes	1997	1			1			59,180	203	202		
			Ford, Turky	1998	1			1			117,409	738	241		
			Ford, Turky	1998	1			1			31,400	227	136		
			Mercedes	1998	1			1			69,734	626	412		
			Mercedes	1999	1			1			258,586	458	249		
			Mercedes	1999	1			1			54,236	477	501		
			Ford, Turky	2000	1			1			76,992	112	304		
		18621	Mercedes	2002	1			1			14,152	9	216		
				全期			0	29	0	3			l		
				1994以前			0	15	0	3					
				1995以降			0	14	0	0					
				1											
				4 +1											
				合計			418	155	33	125					
				1994以前			159	79	20	72					
				1995以降			259	76	13	53			i		

											Number of			
					Ty	/pe		Co	ndition			Emergency	service	
				_			Woi	king		orking		2002	2003	
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)	
Cairo		4249	Germany	1997		1	1				104,536	819	59	
		4727	Turkey	2001		1	1				65,240	711	64	
		4724 4268	Turkey Germany	2001 1997		1	1				21,333 96,380	505 743	16: 50:	
		4463	Germany	1997		1	1				71,274	218	1,56	
		4265	Germany	1997		1	1				110,112	1,313	82	
		4248	Germany	1997		1	1				90,959	1,333	89	
		4723	Turkey	2001		1	1				61,992	1,496	1,02	
		4596 4725	Germany Turkey	2000		1	1				4,766 151,323	1,699 745	218 710	
		1531	Germany	1997		1	1				57,355	701	42	
		4266	Germany	1997		1	1				105,640	1,263	4,44	
		3244	Germany	2000		1	1				421,470	1,334	1,04	
		4251	Germany	1997		1	1				72,860	517	13	
		4726 4525	Turkey Germany	2001		1	1				86,385 52,123	1,045 1,187	410 87:	
		1628	Germany	1997		1	1				79,138	848	690	
		4250	Germany	1997		1	1				75,842	719	60	
		1618	Germany	1999		1	1				76,880	1,760	692	
		4247	Germany	1997		1	1		ļ		139,700	1,018	49:	
		New 4437	Germany Germany	2003 2000	1	1	1		 		323 85,300	- 729	339	
		4264	Germany	1997		1	1		 		88,250	1,283	793	
		1669	Germany	1997		1	1				105,929	824	58	
		1650	Germany	1997		1	1				123,904	1,447	7,809	
		1613	Germany	1997		1	1				58,900	544	201	
		4524	Germany	2000		1	1				3,226	44	73	
		4276 4277	Germany Germany	1997 1997		1	1				114,880 113,079	1,314 754	310	
		4595	Germany	2000		1	1				31,645	526	368	
			,	全期			30	0	0	0	,			
Giza		261 231	Turkish Gernamy	2000		1	1				40,105 35,077	1,035 688	827 325	
		266	Gernamy	2003		1	1				4,196	1,058	958	
		235	Gernamy	2000		1	1				18,444	648	446	
		267	Turkish	2000		1	1				-	-	-	
		232	Gernamy	2000		1	1				75,491	-	4	
		233 251	Gernamy Gernamy	2000		1	1				25,338 76,373	791 1,186	58°	
		234	Gernamy	2000		1	1				42,091	- 1,100	-	
		258	Turkish	2001		1	1				24,784	-	30	
		257	Turkish	2001		1	1				-	-	-	
		210	Japan	1999		1	1				-	-	-	
				全期			12	0	0	0				
Qaliyubiya	Benha	613	Mercides	1998		1	1				140.950	482	39	
Qaliyubiya	Benha		Mercides	1998		1		1			147,588	476	312	
	Benha	188	Ford	2000		1	1				72,647	2,311	1,586	
	Toku	650	Ford	2001		1	1				38,742	342	304	
	Qulyoub Kanatar	399	Ford	2000 1997		1	1				38,630 82,268	591 384	350 290	
	Shoubra	608 560	Toyota Ford	1997		1	1				47,430		363	
	Shoubra	19813	Mercides	2003	1	1	1				2,947		103	
	Shebiene	606	Toyota	1997		1	1				87,258	376	250	
	Khanka	559	Ford	1997		1	1				33,538		188	
	Kafr shokr	617	Ford	1997 全期		1	10	1	0	0	54,589	380	26	
				土州			10	'	U	U				
Monofiya	Shebein El Koum	19393	Mercides	2003	1	1	1				14,630		314	
/	Menouf	10/1136	Mercides	1998		1		1			118,768		916	
	Quieana		Mercides	1998		1		1			104,987	528	600	
	Birkit El Saba's	10/1149	Toyota Mercides	1997 1998	1	1	1	1	 		72,952 91,764	579 881	366 587	
	El Shouhada El Sadat	10/1140		1998		1	 	1	 		87,543	526	23	
	Ashmoun	10/1102		1997		1	<u> </u>	1	†		121,403	328	18	
	El Bagour	10/1322	Japan	1997		1		1			17,790	-	296	
	Tala	10/1134	Japan	1997		1		1			87,470		430	
	Sirs El Layan	10/1163	Japan	1997 A ##		1	1	9	0	0	93,684	536	245	
	I		1	全期	1	1	1 1	. 9	ı U	U		1		

				10.県別	13.7/57-		m1 3 U/ X							
					Type		1	Co	ndition	ı		Number of Emergency service		
					ı y	þe	Working			orking	king		2003	
Governorate	District	Registratio n No.	Manufacturer	Year of Production	Ordin ary	ICU	No problem	Minor problem	Repairable *1	Not Repairable *2	Total Km	Jan1Dec. (Total)	Jan1Jun. (Total)	
Buheira	Kom Hamada	413	America	2001		1	1				21,960	256	314	
	Abu Houmos	787	Japan	1997		1	1				56,672	358	258	
	El Delengat	729 77216	America	2001 1997		1	1				24,459	281 358	350 131	
	El Delengat Wadi El Natroon	650	Japan Germany	1997		1	1				103,871 123,513	369	115	
	Wadi El Natroon	237	Amrica	2001		1	1				52,022	564	595	
	Etay El Baroud	325	Japan	1997		1	1				38,786	239	175	
	Damanhour	132	Germany	2000		1	1				119,119	570	925	
	Damanhour	19663	Germany	2003		1	1				27,401		459	
	Kafr El Dawar	726	Japan	1997		1	1				118,577	453		
	West El Noubaryah		Japan	1997		1	1				100,709	254	164	
	El Mahmoudyah	542	Japan	1997 全期		1	1 12	0	0	0	106,749	459	315	
				土州			12	0	U	0				
Alexandia		623	Mercedes	2000		1	1				88,866			
		647	Mercedes	2000		1	1				103,073			
		650	Mercedes	2000		1			1					
		651	Mercedes	2000		1	1				121,038			
		522	Mercedes	1998		1	1				125,406			
		654 655	Mercedes Mercedes	1998 1998		1	1		 		120,758			
		655 657	Mercedes Mercedes	1998 2000		1	1		 		129,393 60,050			
		18213	Mercedes	2000		1	1		 		00,000	1		
		10210	1110100000	全期			8	0	1	0				
Gharbiya	Tanta	19644	Germany	2003		1		1			14,458	879	770	
	Mehalla Fast road	6027	Toyota (coaster)	1997		1	1				99,690	453	334	
	Mehalla Fast road	6029	Ford	1999		1	1	1			19,911	359	334	
	Bassin Santa	1040 6026	Turky Turky	2001 2001		1		1			43,406 32,076	580	85 75	
	Zefta	12018	Turky	1997		1		1			37,063	190	105	
	Samanaud	6015	Japan	1997		1	1				76,307	357	283	
			o o p o o o	全期			3	4	0	0	1 0,001			
Kafr el sheikh	Kafr el sheikh	926	TOYOTA	1997		1		1			95,300	218	82	
	Kafr el sheikh	103	TOYOTA	1997		1	1				17,332	C4	22	
	Desook Fowa	15005 15090	TOYOTA TOYOTA	1997 1997		1	1				31,050 50,180	64 72	55 47	
	Balteem	57	TOYOTA	1997		1	1				70,805	84	117	
	Beyalah	670	TOYOTA	1997		1	1				40,395	54	42	
	El Reyad	91917	TOYOTA	1997		1		1			59,900	249	101	
	Sedi Salem	921	TOYOTA	1997		1	1				60,708	188	153	
				全期			6	2	0	0				
01	7	262	Maraidaa	2002		1	1				10.077	1 500	1.015	
Sharqiya	Zagazig Bbeys	18775	Mercides Mercides	2002		1	1				19,077 11,108	1,522	1,015 238	
	bueys	10773	Merciaes	全期		-	2				11,100	-	230	
Daqahiliya	El Manzalah		Toyota	1997		1	1				170,714	436	184	
	El Gamaliah		Mercedes	1998		1	1				160,326		216	
	Dekernes - El Rabe		Toyota	1997		1	1				93,901	550	226	
	El Senbelaween - B Meer Ghamr-Meer		Toyota	1997		1	1	4			71,486		186	
	Aga + Tanamel		Toyota Toyota	1997 1997		1	1	1			111,780 55,781	396 157	232	
	Meer Salayl		Ford	2001		1	1		-		47,353	72	178	
	Sherbin - Sareea - S		Toyota	1997		1	1		<u> </u>		19,126		365	
	Belquas - Asfour	66523	Mercedes	1998		1	1				131,078		257	
	Talkha,Talkha 1, Ta		Toyota	1997		1	1				103,619	361	203	
	Menyet El Nasr, El		Ford	2001		1	1				63,478	164	237	
	El Mansourah, El E		Toyota	1997		1	1				19,934		85	
	El Mansourah, El E		Ford	2000		1	1				64,677	75	376	
	El Mansourah, El E		Mercedes	2000		1	1		 		105,570		402	
	El Mansourah, El El Mansourah, El El		Mercedes Mercedes	2000 2003		1	1				104,438 20,746		265 98	
	Li Mansoulan, El E	19900	INGICEUGS	全期		1	14	1	0	0	20,140	<u>-</u>	30	
			_											
Damietta		184	Germany	1998		1		1			112,111	441	139	
		248	Japan	2000		1		1	 		67,178		266	
		186 187	Japan Japan	1998 1998		1		1	1		56,278 39,788		43 32	
		188	Japan Japan	1998		1		1	 		35,614	52	150	
		189	Japan	1998		1		1			65,997	187	100	
		195	Japan	1998		1		1			48,612		196	
		215	Turkey	2000		1		1	İ		23,100		115	
		217	Turkey	2000		1		1			24,423	68	289	
		216/11	Turkey	2000		1	1				36,479	208	289	
				全期			1	8	0	0				

<u>11. 県救急本部 収支一覧表(2002-03年度)</u>

収入の部	カイロ 2002-03	ギザ 2002-03	カリユビーヤ 2002-03	モノフィーヤ 2002-03	ベヘイラ 2002-03	アレキサンドリア 2002	-03 ガルビーヤ 2002-03	カフル・シェイク 2002-	03 シャルキーヤ 2002-03	ダカリーヤ 2	2002-03	ダミエッタ 2002-03	7	
費目·細目	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポント) 金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド	金額(エジプトポンド)	金額(エジブ	プトポンド)	金額(エジプトポンド)		
	小計	小計	小計	小計	小計	小計		小計			小計	小計		
前年度からの繰越金		910,296.29	68,126.15	548,505.77	61,140.26	715,22	3.39 86,593.3	1 666,23	4.10 403,383.8	35	4,000.15			
<補助金·寄付金> 県保健局	856.699.56	130,000.00	104,325.39	120,481.27	42,000.00	291,750.00	414,000,00	36,000.00	444,000.00	50,000.00		197,154.62	2,686,410.84 LE	
保健人口省	2,491,000.00	1,788,000.00		1,308,000.00	1,130,000.00	1,466,000.00	494,000.00	560,000.00	859,000.00	1,230,000.00		767,000.00	13,093,000.00 LE	
その他の補助金	_, ,	-,, -,, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -, -,	.,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	.,,	50,000.00	1, 1,00000		007,00000	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		,	10,000,000.00	
小計	3,347,699.56	1,918,000.00	1,104,325.39	1,428,481.27	1,172,000.00	1,807,75	0.00 908,000.0	596,00	0.00 1,303,000.0	00	1,280,000.00	964,154.62		
< 救急事業収入 >														
救急搬送収入	892,758.88	200,000.00	106,773.97	154,332.25	150,000.00	264,645.00	156,893.88	34,050.00	205,568.81	151,313.00				
高規格救急車収入			74,679.00			264,225.00		21,327.10		109,735.00		12,453.00		
その他の事業収入 小計	1,082,317.61	600,000.00 800,000.00	38.80	40,793.67	150,000.00	172,072.61 700,94	148,700.94 2.61 305,594.83	3,002.95	14,330.49	59,535.00	320,583.00	40,575.20 53,028.20		
- 小計 < その他の収入 >	1,975,076.49	800,000.00	181,491.77	195,125.92	150,000.00	/00,94	2.61 305,594.8.	2 38,38	0.05 219,899.3	50	320,583.00	55,028.20	+	
寄付金						300,000.00								
その他の収入			388,206.53		1,241,424.20	133,551.94	28,381.63	5,146.70		146,708.00		59,519.47		
小計	0.00	0.00		•	1,241,424.20	433,55	1.94 28,381.6	5,14	5.70 0.0	00	146,708.00	59,519.47		
総収入	5,322,776.05	3,628,296.29	1,742,149.84	2,172,112.96	2,624,564.46	3,657,40	7.94 1,328,569.70	1,325,76	1,926,283.1	15 1	1,751,291.15	1,076,702.29	26,555,974.74 LE	
									_				•	
支出の部	カイロ 2002-03	ギザ 2002-03	カリユピーヤ 2002-03	モノフィーヤ 2002-03	ベヘイラ 2002-03	アレキサンドリア 2002		カフル・シェイク 2002-				ダミエッタ 2002-03		
費目·細目	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポンド)	金額(エジプトポント		金額(エジプトポンド		金額(エジブ		金額(エジプトポンド)		
<特別手当等人件費>	計	計	計	計	計	計	計	計	計		計	計	-	
スペート スポート スポート スポート スポート スポート スポート スポート スポ	2,246,256.78	1,190,000.00	373,432.55	358,641.94	1,598,581.45	1,166,196.62	421,968.53	74,205.72	378,259.79	813,661.00	+	315,836.31	1	
インセンティブ	887,643.99	-,->0,000.00	662,687.46	892,077.43	158,467.04	202,109.50	122,756.35	128,268.28	81,522.17	593,266.00		262,845.83	1	
小計	3,133,900.77	1,190,000.00		1,250,719.37	1,757,048.49						1,406,927.00	578,682.14	1	
<事業に拘る支出>														
医薬品·医療機材	147,230.96		8,769.23	34,499.82	6,074.00	51,011.00	19,815.33	695.00		22,498.00			<u> </u>	02-03年度 03-04年度 04-05年度
車輌維持管理費	619,705.05 11.34%	150,000.00 8.04%	185,914.80 11.04%	485,697.76 23.48%	600,000.59 23.16%				21% 33,441.62 4.809		17.95%	213,755.75 22.31%		予測 予測
燃料・オイル・潤滑剤	854,036.34	200,000.00	182,521.65	245,390.42	153,921.50	334,842.12	136,874.55	31,678.25	200,677.05	239,661.25	550 005 05	110,759.00	収入	26,555,974.74 27,547,999.17 28,738,428.49
小計 <施設運営に拘る支出>	1,620,972.35	350,000.00	377,205.68	765,588.00	759,996.09	1,510,09	3.37 336,689.8	54,59	4.71 234,118.6	0/	650,087.25	324,514.75	支出 収支	
施設維持管理費	500,038.63	325,000.00	192,660.00	20,699.30	60,000.00	600,637.01		144,000.00		102,000.00		2,100.00	4.0	差 4,100,304.93 1,170,080.22 -2,412,301.39
交通費·通信光熱費·事務備品等	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	323,000.00	36,716.08	26,214.05	13,436.95	103,579.65	801.75	9,195.45	3,141.85	2,457.00		38,351.80		
その他			40,789.40	5,295.22	20,10000	7,814.15		16,393.80	.,			14,545.89		
小計	711,034.97	325,000.00	270,165.48	52,208.57	73,436.95	712,03	0.81 801.7:	169,58	9.25 3,141.8	35	104,457.00	54,997.69		
次年度繰越金														
総支出	5,465,908.09	1,865,000.00	1,683,491.17	2,068,515.94	2,590,481.53	3,590,43	0.30 882,216.5	426,65	7.96 697,042.4	18 2	2,161,471.25	958,194.58	22,389,409.81 LE	
; df / 再 / 学 + n 建电													1	
減価償却費 収支	-143,132.04	1,763,296.29	58,658.67	103,597.02	34,082.93	67.03	7.64 446,353.2	5 899,10	2.89 1,229,240.6	37	-410,180,10	118,507,71	4,166,564.93 LE	
	-143,132.04	1,703,290.23	30,030.07	103,371.02	34,002.93	07,03	7.04	5 677,10	1,225,240.0	"	-410,100.10	110,507.71	4,100,304.33 LE	
2003-04年度														
<収入>														
救急搬送収入(増加率 20%) 予想総収入	2,370,091.79 5,717,791.35	960,000.00 3,788,296.2 9		234,151.10 2,211,138.14	180,000.00 2,654,564.46	841,13 3,797,6 5					384,699.60 1,815,407.75	63,633.84 1,087,307.93		
了忽略以八	5,/17,/91.55	3,786,290.25	1,770,440.19	2,211,136.14	2,054,504.40	3,797,03	0.40 1,369,086.7	1,557,45	1,970,203.0	1	1,615,407.75	1,067,307.93	27,547,999.17 LE	
												収入増加額	992,024.43 LE	
<支出>														
総出場回数の増加率	120%	120%	120%	120%	120%	1	20% 120%	5	20% 1209	%	120%	120%	<u> </u>	
増加額(人件費、事業費)	5,705,847.75	1,848,000.00	1,695,990.83	2,419,568.85	3,020,453.50	3,454,07	9.39 1,057,697.77	308,48	2.46 832,680.7	76 2	2,468,417.10	1,083,836.27	23,895,054.63 LE	
	1	T			<u> </u>		1		[
予想総支出	6,416,882.72	2,173,000.00	1,966,156.31	2,471,777.42	3,093,890.45	4,166,11	0.20 1,058,499.4	478,07	1.71 835,822.6	51 2	2,572,874.10	1,138,833.96	26,371,918.95 LE	
												支出増加額	2 002 500 44	
												文出瑁加額	3,982,509.14 LE 118%	
予想収支	-699,091.37	1,615,296.29	-187,708,12	-260,639,28	-439,325,99	-368.45	3.74 331,189.2	859,36	5.15 1,134,440.4	10	-757,466,35	-51,526,03	1,176,080.22 LE	
- 10 May	-077,071.01	1,010,270.27	-107,700.12	-200,007,20	-437,023.77	-500,40	331,107.2		1,10-1,440.4		707,100,000	-51,520.00	.,,300.22	
2004-05年度														
<収入>														
救急搬送収入(増加率 20%)	2,844,110.15	1,152,000.00			216,000.00	1,009,35					461,639.52	76,360.61		
予想総収入	6,191,809.71	3,980,296.29	1,822,006.22	2,257,968.36	2,690,564.46	3,965,88	2.69 1,463,031.4	1,351,44	3.07 2,023,038.8	34 1	1,892,347.67	1,100,034.70	28,738,428.49 LE	
												III) twitoes	07.740.404.00	
<支出>												収入増加額	27,746,404.06 LE	
< 文面 > 総出場回数の増加率	120%	120%	120%	120%	120%	1	20% 120%	1	20% 1209	%	120%	120%	1	
増加額(人件費、事業費)	6,847,017.30	2,217,600.00		2,903,482.62	3,624,544.20	4,144,89					2,962,100.52	1,300,603.52		
	0,047,017.50	2,217,000.00	2,055,107.00	2,703,402.02	3,024,344.20	7,174,02	1,207,237.20	5,0,17	777,210.9	-1 -	_,, 02,100.02	1,500,005.52	20,0,000.00 EE	
予想総支出	7,558,052.27	2,542,600.00	2,305,354.48	2,955,691.19	3,697,981.15	4,856,92	6.08 1,270,039.0	539,76	3.20 1,002,358.7	76	3,066,557.52	1,355,601.21	31,150,929.88 LE	
-		. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	. , , , , , , ,				. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			-	·			
												支出増加額	27,168,420.74 LE	
I	1	T			T			_1		-1			118%	
予想収支	-1,366,242.56	1,437,696.29	-483,348.26	-697,722.83	-1,007,416.69	-891,04	3.39 192,992.4	811,67	9.87 1,020,680.0	08 -1	1,174,209.85	-255,566.52	-2,412,501.39 LE	